

広島市立大学学則（改正案）

平成22年4月1日

学 則 第 1 号

目次

第1章 総則

第1節 目的（第1条）

第2節 自己評価（第2条）

第3節 組織（第3条—第7条）

第4節 職員組織（第8条—第14条）

第5節 教授会（第15条）

第6節 学年、学期及び休業日（第16条—第18条）

第2章 学部通則

第1節 修業年限及び在学年限（第19条・第20条）

第2節 入学等（第21条—第29条）

第3節 教育課程及び履修方法等（第30条—第38条）

第4節 休学、転学、留学及び退学等（第39条—第45条）

第5節 卒業及び学位（第46条—第49条）

第6節 入学検定料、入学料及び授業料（第50条）

第7節 賞罰（第51条・第52条）

第8節 福利厚生施設（第53条）

第3章 雑則

第1節 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生（第54条—第57条）

第2節 大学開放及び共同研究等（第58条・第59条）

第3節 その他（第60条）

附則

第1章 総則

第1節 目的

第1条 広島市立大学（以下「本学」という。）は、科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学を目指し、学術の中心として、深く専門の学芸を教授研究し、次代を担う感性と創造力の豊かな人材を養成するとともに、優れた教育

研究の成果を地域に還元し、もって文化の向上と社会の発展に寄与することを目的とする。

（人材育成の目標）

第1条の2 本学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材、さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成することを目標とする。

第2節 自己評価

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図るとともに、第1条の目的を達成するため、教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価（以下「自己評価」という。）を行うものとする。

2 自己評価に関し必要な事項は、別に定める。

第3節 組織

（学部、学科等及び定員）

第3条 本学に、次の学部を置く。

- (1) 国際学部
- (2) 情報科学部
- (3) 芸術学部

2 前項各号に掲げる学部に置く学科及び専攻並びにその入学定員及び収容定員は、次の表のとおりとする。

学部	学科及び専攻	入学定員	収容定員
国際学部	国際学科	100人	400人
情報科学部	情報工学科	60人	240人
	知能工学科	60人	240人
	システム工学科	60人	240人
	医用情報科学科	30人	120人
芸術学部	美術学科 日本画専攻	10人	40人
	油絵専攻	20人	80人
	彫刻専攻	10人	40人
	デザイン工芸学科	40人	160人
計		390人	1,560人

(教育研究上の目的)

第3条の2 本学の各学部における教育研究上の目的は、次のとおりとする。

- (1) 国際学部 豊かな学識と広い視野に基づいて、グローバルな視点から平和で持続可能な国際社会の実現や地域社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成すること。
- (2) 情報科学部 情報工学及び情報科学分野の専門的な知識・技能を基に、高度情報化社会を支え創造していくことができる人材を育成すること。
- (3) 芸術学部 創造性、先見性及び独創性に富み、文化芸術の創造及び発展に貢献できる人材を育成すること。

(大学院)

第4条 本学に、大学院を置く。

- 2 大学院に関し必要な事項は、別に定める。

(附置研究所)

第5条 本学に、附置研究所として広島平和研究所（以下「研究所」という。）を置く。

- 2 研究所に関し必要な事項は、別に定める。

(附属施設)

第6条 本学に、次の附属施設を置く。

- (1) 附属図書館
- (2) 語学センター
- (3) 情報処理センター
- (4) 芸術資料館
- (5) 社会連携センター
- (6) 国際交流推進センター
- (7) キャリアセンター

- 2 前項各号に掲げる附属施設に関し必要な事項は、別に定める。

(事務局)

第7条 本学に、大学の事務を遂行するため、事務局を置く。

- 2 事務局に関し必要な事項は、別に定める。

第4節 職員組織

(職員)

第8条 本学に、学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、事務職員、技術職員
その他必要な職員を置く。

2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

(学部長及び副学部長)

第9条 学部に学部長及び副学部長（理事長が必要と認めるときは2名）を置き、
当該学部の教授をもって充てる。ただし、情報科学部にあっては、情報科学研究
科の研究科長及び副研究科長（副学部長2名の場合は2名とする。）をもって充て
る。

2 副学部長は、理事長が必要と認めるときは、2名とすることができる。

(研究所長及び研究所副所長)

第10条 研究所に所長及び副所長を置き、当該研究所の教授をもって充てる。

(附属施設の長)

第11条 附属施設に施設の長を置き、教授をもって充てる。

(事務局長)

第12条 事務局に事務局長を置き、事務職員をもって充てる。

(名誉教授)

第13条 本学に学長、副学長、教授、准教授又は講師として多年勤務した者であ
って、教育上又は学術上特に功績のあったものに対し、名誉教授の称号を授与す
ることができる。

2 名誉教授の称号の授与に関し必要な事項は、別に定める。

(客員教授及び客員准教授)

第14条 本学に、客員教授及び客員准教授を置くことができる。

2 客員教授及び客員准教授に関し必要な事項は、別に定める。

第5節 教授会

第15条 学部及び研究所（以下「学部等」という。）にそれぞれ教授会を置き、当
該学部等の教授をもって組織する。

2 前項に定める職員のほか、学部等の教授会が必要と認めたときは、当該学部等
の教授会にその他の職員を加えることができる。

3 教授会は、学部等に関する次の事項のうち教育研究に関するもの（研究所の教
授会にあっては、第5号及び第6号に掲げる事項を除く。）を審議する。なお、学
長が決定を行うに当たり意見を述べるものについては、別に定める。

- (1) 人事に関する事項
- (2) 予算に関する事項
- (3) 規程の制定改廃に関する事項
- (4) 講座及び授業科目の種類及び編成に関する事項
- (5) 学生の入学、休学、転学、留学、退学及び卒業に関する事項
- (6) 学生の厚生補導に関する事項
- (7) 法令又は規程により、教授会の権限に属する事項
- (8) 前各号に掲げるもののほか、学部等の教育研究に関する事項

4 前3項に定めるもののほか、教授会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

第6節 学年、学期及び休業日

(学年)

第16条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第17条 学年を次の2期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前項に定める各学期は、それぞれ前半及び後半に分けることができ、前期の前半を第1ターム、前期の後半を第2ターム、後期の前半を第3ターム、後期の後半を第4タームとする。

(休業日)

第18条 授業を行わない日（以下「休業日」という。）は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日及び土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 開学記念日 6月14日
- (4) 平和記念日 8月6日
- (5) 春季休業日
- (6) 夏季休業日
- (7) 冬季休業日
- (8) 学年末休業日

2 前項第5号から第8号までに掲げる休業日の期間は、学年の初めに学長が定め

る。

- 3 第1項の規定にかかわらず、学長は、必要と認めるときは、臨時に休業日を定め、又は休業日において臨時に授業を行うことができる。

第2章 学部通則

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第19条 本学の修業年限は、4年とする。

- 2 本学の科目等履修生として一定の単位を修得した者が本学に入学する場合において、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認められるときは、その単位数、修得に要した期間その他本学が必要と認める事項を勘案して本学が定める期間を、修業年限に通算することができる。ただし、その期間は、2年を超えないものとする

(在学年限)

第20条 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、第26条から第28条までの規定により入学した者にあつては、定められた在学すべき年数の2倍に相当する期間を超えて在学することができない。

第2節 入学等

(入学の時期)

第21条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、次条第3号から第5号までのいずれかに該当する者（同号に該当する者にあつては、国際バカロレア資格を有する者で満18歳に達したものに限る。）又は第26条から第28条までの規定により入学を許可された者の入学時期は、後期の始めとすることができる。

(入学資格)

第22条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 中等教育学校を卒業した者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (4) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在

外教育施設の当該課程を修了した者

- (6) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (9) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (10) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
(入学の出願)

第23条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に入学検定料を納めたことを証する書面を添えて出願しなければならない。

(入学者の選考)

第24条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続及び入学許可)

第25条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、指定の期日までに、入学手続に関する書類を提出するとともに、所定の入学料を納付しなければならない。ただし、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき入学料の減免を受けようとする者はこの限りでない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

(編入学)

第26条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者で本学への編入学を志願するものがあるときは、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

- (1) 大学、短期大学又は高等専門学校を卒業した者

- (2) 他の大学において1年以上在学し、所定の単位を修得した者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、法令により大学の途中年次に入学できるものと認められている者

(転入学)

第27条 学長は、他の大学の学生で、本学に転入学を志願するものがあるときは、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

(再入学)

第28条 学長は、本学を退学した者又は第44条第1号の規定により除籍となった者で、再入学を希望するものがあるときは、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

(編入学、転入学又は再入学した者の既修得単位数の認定等)

第29条 前3条の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、学部の教授会の議を経て、学長が決定する。

- 2 前3条及び前項に定めるもののほか、編入学、転入学及び再入学に関し必要な事項は、別に定める。

第3節 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第30条 教育課程は、全学共通系科目、外国語系科目、教育職員免許状受領資格取得関係科目、学芸員資格取得関係科目及び専門教育科目をもって編成する。

- 2 教育課程は、授業科目を必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

- 3 前2項に定めるもののほか、教育課程に関し必要な事項は、別に定める。

(授業科目及び履修方法)

第31条 授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

- 2 授業は、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 前項の授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。
- 4 履修方法その他必要な事項は、別に定める。

(履修科目の登録の制限)

第32条 学長は、学部の教授会の議を経て、学生が1年間又は1学期につき履修

科目として登録することができる単位数を制限することができる。

- 2 前項の規定にかかわらず、学長は、学部の教授会の議を経て、学生が所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた場合には、同項に規定する単位数の制限を解除することができる。
- 3 前2項に定めるもののほか、履修科目の登録に関し必要な事項は、別に定める。
(単位の算定基準)

第33条 各授業科目の単位数は、次の基準により計算するものとする。

- (1) 講義については、教室内における1時間の講義に対して教室外における2時間の準備のための学修を必要とするものとし、15時間の講義をもって1単位とする。
- (2) 演習については、教室内における2時間の演習に対して教室外における1時間の準備のための学修を必要とするものとし、30時間の演習をもって1単位とする。
- (3) 実験、実習、実技等の授業については、学修は、すべて実験室、実習場等で行われるものとし、45時間の実験、実習、実技等をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、別に定める授業科目の単位数は、次の基準により計算することができる。
- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲内で定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲内で定める時間の授業をもって1単位とする。

(単位の授与及び成績の評価)

第34条 授業科目を履修し、その試験に合格した学生には、所定の単位を与える。

- 2 前項の試験の成績は、秀、優、良、可及び不可の5種の評語をもって表し、秀、優、良及び可を合格とする。

(教育職員免許)

第35条 教育職員の免許状を受ける資格を得ようとする学生は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定めるところにより、教科及び教職に関する科目を履修しなければならない。

- 2 前項の科目の授業科目及び単位数は、別表第2に掲げるとおりとする。

(学芸員資格)

第36条 学芸員の資格を得ようとする学生は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び博物館法施行規則（昭和30年文部省令第24号）に定めるところにより、博物館に関する科目を履修しなければならない。

2 前項の科目の授業科目及び単位数は、別表第3に掲げるとおりとする。

(他の大学等における授業科目の履修等)

第37条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生が当該他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、卒業の要件となる単位として認めることができる。

2 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、卒業の要件となる単位として認めることができる。

3 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が他学部において履修した授業科目について修得した単位を卒業の要件となる単位として認めることができる。

4 前3項の規定により認めることのできる単位数は、合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第38条 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、卒業の要件となる単位として認めることができる。

2 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第2項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、卒業の要件となる単位として認めることができる。

3 前2項の規定により認めることのできる単位数は、編入学又は転入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、前条第1項から第3項までの規定により認める単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第4節 休学、転学、留学及び退学等

(休学)

第39条 疾病その他特別の理由により引き続き2か月以上修学することができない者は、学長の許可を受けて期間を定めて休学することができる。

- 2 学長は、疾病のため修学することが適当でないと認められる者があるときは、期間を定めて休学を命ずることができる。
- 3 休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。
- 4 休学期間は、通算して3年を超えることができない。
- 5 休学期間は、第20条に規定する在学年限及び第45条第1項に規定する在学すべき年数に算入しない。
- 6 第1項の規定による許可を受け、又は第2項の規定による命令を受けた者は、休学期間中にその理由が消滅したときは、学長の許可を受けて復学することができる。

(転学)

第40条 他の大学等へ入学し、又は転学をしようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

(転学部及び転学科)

第41条 学長は、他の学部に転学部又は同一学部の他の学科に転学科をしようとする者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、これを許可することができる。

- 2 前項の規定による許可を受けた者が既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、学部の教授会の議を経て、学長が決定する。

(留学)

第42条 外国の大学又は短期大学で学修することを志願する者は、学部長の許可を受けて留学することができる。

- 2 前項の許可を受けて留学した期間は、第20条に規定する在学年限及び第45条第1項に規定する在学すべき年数に算入することができる。
- 3 第37条の規定は、留学の場合に準用する。

(退学)

第43条 退学しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

(除籍)

第44条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者について、除籍することができる。

- (1) 所定の日までに入学料を納付しない者（第25条第1項ただし書を適用して

入学を許可した者に限る。)

- (2) 授業料の納付を怠り、督促を受けてもなお納付しない者
- (3) 第20条に規定する在学年限を超えて在学しようとする者
- (4) 第39条第4項の休学期間を超えてなお復学しない者
- (5) 死亡した者又は長期間にわたり行方不明の者

(復籍)

第45条 学長は、前条第2号の規定により除籍した者から、除籍の日の翌日から起算して2年以内に、当該除籍の事由となった未納の授業料を納付して復籍の希望があったときは、除籍前に在学した学部の教授会の議を経て、相当年次に復籍を許可することができる。

2 前項の規定による復籍の時期は、学期の始めとする。

3 前2項の規定により復籍を許可した学生の復籍後の在学期間は、除籍前の在学期間に通算する。

4 前条第2号の規定により除籍した者が、復籍後に同条の規定により再び除籍となったときは、その後の復籍は認めない。

第5節 卒業及び学位

(卒業)

第46条 学長は、学部の教授会の議を経て、本学に4年（第26条から第28条までの規定により入学した者又は第41条第1項の規定により転学部若しくは転学科をした者にあつては、それぞれ第29条第1項又は第41条第2項に規定する在学すべき年数）以上在学し、所定の教育課程を修了した者に対して、卒業を認定する。

2 学長は、前項の規定により卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

(早期卒業)

第47条 第19条及び前条第1項の規定にかかわらず、学長は、学部の教授会の議を経て、本学に3年以上在学した者（これに準ずるものとして学長が学部の教授会の議を経て定める者を含む。）のうち所定の教育課程を優秀な成績で修了した者で卒業を希望するものに対しては、卒業を認定することができる。

2 前条第2項の規定は、前項の規定により卒業を認定した者について準用する。

(学位)

第48条 学長は、前2条の規定により卒業を認定した者に対して、学士の学位を授与する。

2 学位の授与に関し必要な事項は、別に定める。

(卒業の時期)

第49条 卒業の時期は、学年又は学期の終わりとする。

第6節 入学検定料、入学料及び授業料

第50条 入学検定料、入学料及び授業料の額並びにその徴収については、別に定める。

第7節 賞罰

(表彰)

第51条 学長は、学生として表彰に値する行為があった者を、教育研究評議会の議を経て、表彰することができる。

2 表彰に関し必要な事項は、別に定める。

(懲戒)

第52条 学長は、この学則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者を、学部の教授会及び教育研究評議会の議を経て、懲戒することができる。

2 懲戒の種類は、戒告、停学及び懲戒退学とする。

3 前項の退学は、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第26条第3項各号のいずれかに該当する者について行う。

4 前3項に定めるもののほか、懲戒に関し必要な事項は、別に定める。

第8節 福利厚生施設

第53条 本学に、学生の福利厚生に資するため、学生寮その他必要な施設を置く。

2 前項の施設に関し必要な事項は、別に定める。

第3章 雑則

第1節 研究生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生

(研究生)

第54条 学長は、本学において特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、選考の上、研究生として入学することを許可することができる。

2 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

3 研究期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。

4 前3項に定めるもののほか、研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第55条 学長は、特定の授業科目を聴講することを志願する者に対し、選考の上、科目等履修生として入学することを許可することができる。

2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

(特別聴講学生)

第56条 学長は、他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願するものがあるときは、当該他大学との協議に基づき、特別聴講学生として入学することを許可することができる。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第57条 学長は、本学に留学することを志願する外国人に対し、選考の上、外国人留学生として入学することを許可することができる。

2 外国人留学生に関し必要な事項は、別に定める。

第2節 大学開放及び共同研究等

(大学開放)

第58条 社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、公開講座その他大学開放の事業を行うことができる。

2 大学開放に関し必要な事項は、別に定める。

(共同研究及び受託研究)

第59条 本学の学術研究に資するため、共同研究及び受託研究を行うことができる。

2 共同研究及び受託研究に関し必要な事項は、別に定める。

第3節 その他

(委任)

第60条 この学則の施行に関し必要な事項は、学長が定める。

附 則 略

別表 別紙のとおり

別表第1(第31条関係)
(1) 国際学部国際学科

授業科目の名称			単位数			摘要
			必修科目	選択科目	自由科目	
全学共通系科目	広島・地域志向科目	広島の産業と技術		2		必要修得単位数は、総合共通科目(広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A(人間と社会)、共通科目B(数理と自然)、共通科目C(芸術)、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目をいう。)から14単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A(人間と社会)から4単位以上、共通科目B(数理と自然)から2単位以上、共通科目C(芸術)から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。
		ひろしま論		2		
		広島の観光学		2		
		地域再生論入門		2		
		NPO論		2		
		地域課題演習		1		
	平和科目	平和と人権A(ヒロシマと国際平和)		2		
		平和と人権B(現代世界と人権)		2		
		広島からの平和学：実践の方法		2		
		国際化時代の平和		2		
		「ヒロシマ」を考える		2		
	共通科目A (人間と社会)	哲学		2		【別表着色部凡例】 青色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許英語、高等学校一種免許英語) オレンジ…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許社会及び高等学校一種免許地理歴史(共通開設)) 赤色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許社会及び高等学校一種免許公民(共通開設)) 黄色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科高等学校一種免許地理歴史) ピンク…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科高等学校一種免許公民) 緑色…各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許英語、高等学校一種免許英語、中学校一種免許社会、高等学校一種免許地理
		世界の宗教		2		
		心理学		2		
		歴史学		2		
		現代史A		2		
		現代史B		2		
		文学から学ぶ世界		2		
		法学(日本国憲法)		2		
		政治学		2		
		経済学		2		
		社会学		2		
		文化人類学		2		
		自然人類学		2		
		経営学		2		
		心の健康・身体・健康		2		
		メディアと社会		2		
		自己の認識を深める		2		
		人間関係とコミュニケーション		2		
	共通科目B (数理と自然)	数学概論		2		
		物理学概論		2		
		基礎物理学		2		
		化学概論		2		
		基礎化学		2		
		生物学概論		2		
		基礎生物学		2		
		情報科学概論		2		
		物理・化学実験		2		
		地球環境論		2		
		情報社会論		2		
		データサイエンス		2		
	共通科目C (芸術)	デッサン概論		2		
		油絵入門		2		
		日本画入門		2		
		立体造形概論		2		
		プレゼンテーション概論		2		
		デザイン工芸概論		2		
		コンピュータ・アート		2		
		創作と人間		2		
	初年次演習科目	3学部合同基礎演習	1			
	キャリア形成・実践科目	キャリアデザインⅰ		1		
		キャリアデザインⅱ		1		
		キャリアサポートベーシックA		1		
		キャリアサポートベーシックB		1		
		国際交流演習Ⅰ		1		

		国際交流演習Ⅱ		1		
		国際交流演習Ⅲ		1		
		国際交流演習Ⅳ		1		
		仕事体験演習		1		
	一般情報処理科目	情報活用基礎	2			必要修得単位数は、2単位
	保健体育科目	健康科学		2		必要修得単位数は、2単位
		体育実技Ⅰ		1		
		体育実技Ⅱ		1		
	外国語系科目	CALL英語集中Ⅰ	1			必要修得単位数は、12単位以上
		CALL英語集中Ⅱ	1			
		CALL英語集中Ⅲ		1		
		CALL英語集中Ⅳ		1		
		英語応用演習Ⅰ	1			
		英語応用演習Ⅱ	1			
		英語応用演習Ⅲ		1		
		英語応用演習Ⅳ		1		
		ドイツ語Ⅰ		2		
		ドイツ語Ⅱ		2		
		ドイツ語Ⅲ		2		
		ドイツ語Ⅳ		2		
		フランス語Ⅰ		2		
		フランス語Ⅱ		2		
		フランス語Ⅲ		2		
		フランス語Ⅳ		2		
		中国語Ⅰ		2		
		中国語Ⅱ		2		
		中国語Ⅲ		2		
		中国語Ⅳ		2		
		ハンガルⅠ		2		
		ハンガルⅡ		2		
		ハンガルⅢ		2		
		ハンガルⅣ		2		
		アラビア語Ⅰ		2		
		アラビア語Ⅱ		2		
		アラビア語Ⅲ		2		
		アラビア語Ⅳ		2		
		ロシア語Ⅰ		2		
		ロシア語Ⅱ		2		
		ロシア語Ⅲ		2		
		ロシア語Ⅳ		2		
		イタリア語Ⅰ		2		
		イタリア語Ⅱ		2		
		イタリア語Ⅲ		2		
		イタリア語Ⅳ		2		
		スペイン語Ⅰ		2		
		スペイン語Ⅱ		2		
		スペイン語Ⅲ		2		
		スペイン語Ⅳ		2		
		日本語Ⅰ		2		
		日本語Ⅱ		2		
		日本語Ⅲ		2		
		日本語Ⅳ		2		
教育職員免許状受領資格取得関係科目		教育原理			2	
		教師論			2	
		教育経営学			2	
		教育心理学			2	
		特別支援教育論			1	
		教育課程論			1	
		道徳教育論			2	

				総合的な学習の時間論				1				
				特別活動論				1				
				教育方法・技術論				1				
				生徒・進路指導論				2				
				教育相談論				2				
				教育実習Ⅰ				3				
				教育実習Ⅱ				2				
				教職実践演習（中等）A				2				
				教科教育法(英語) AⅠ				2				
				教科教育法(英語) AⅡ				2				
				教科教育法(英語) BⅠ				2				
				教科教育法(英語) BⅡ				2				
				教科教育法(社会・地理歴史)Ⅰ				2				
				教科教育法(社会・地理歴史)Ⅱ				2				
				教科教育法(社会・公民)Ⅰ				2				
				教科教育法(社会・公民)Ⅱ				2				
				教職特講				2				
				学校インターンシップ				2				
				情報通信技術を活用した教育の理論				1				
専門教育科目	専門基礎科目	ベーシック入門科目	国際研究入門	2					必要修得単位数は、ベーシック入門科目及びベーシック演習科目の必修5単位並びに英語スキルアップ科目から4単位以上を含め9単位以上。			
			データ分析入門			2						
			ベーシック演習科目	基礎演習	1							
				発展演習Ⅰ	1							
		発展演習Ⅱ		1								
		英語スキルアップ科目		英語読解法Ⅰ			2					
			英語読解法Ⅱ			2						
			英語討論技法Ⅰ			2						
			英語討論技法Ⅱ			2						
			英文作法Ⅰ			2						
			英文作法Ⅱ			2						
			専門科目	5プログラム科目	国際政治・平和プログラム	国際関係論				2		必要修得単位数は、卒論演習Ⅰ、卒論演習Ⅱ及び卒業論文の必修6単位並びに専門演習2単位以上（専門演習Ⅰ及び専門演習Ⅱ各1単位以上）を含め84単位以上。
		国際関係史入門						2				
		Learning ILIs						2				
		国際法						2				
		国際協力論Ⅰ						2				
		国際協力論Ⅱ						2				
		国際社会論Ⅰ						2				
		国際社会論Ⅱ						2				
	国際安全保障論						2					
	国際政治理論						2					
	国際政治学						2					
	比較政治学						2					
	民族国家論Ⅰ						2					
	民族国家論Ⅱ						2					
	開発政治論Ⅰ						2					
	開発政治論Ⅱ						2					
	平和研究Ⅰ						2					
	平和研究Ⅱ						2					
	平和研究Ⅲ						2					
	国際人権法						2					
	日本社会と人権						2					
	紛争解決論Ⅰ						2					
	紛争解決論Ⅱ			2								
	国際機構論Ⅰ			2								
	国際機構論Ⅱ			2								
	国際関係史(日本)Ⅰ			2								
	国際関係史(日本)Ⅱ			2								
	国際関係史(朝鮮半島)Ⅰ			2								
	国際関係史(朝鮮半島)Ⅱ			2								
	国際関係史(中国)Ⅰ			2								

	国際関係史(中国)Ⅱ	2	
	国際関係史(アメリカ)Ⅰ	2	
	国際関係史(アメリカ)Ⅱ	2	
	国際関係史(ロシア)Ⅰ	2	
	国際関係史(ロシア)Ⅱ	2	
	世界史概論Ⅰ	2	
	世界史概論Ⅱ	2	
	Contemporary Political Issues	2	
	History of Japanese Politics and Diplomacy	2	
	Peace and Conflict Studies	2	
公 共 政 策 ・ N P O プ ロ グ ラ ム	公共政策・NPO入門	1	
	ミクロ経済学Ⅰ	2	
	ミクロ経済学Ⅱ	2	
	マクロ経済学Ⅰ	2	
	マクロ経済学Ⅱ	2	
	非営利組織論Ⅰ	2	
	非営利組織論Ⅱ	2	
	基本統計学Ⅰ	2	
	基本統計学Ⅱ－i	1	
	基本統計学Ⅱ－ii	1	
	財政学Ⅰ	2	
	財政学Ⅱ	2	
	金融論	2	
	現代社会と法Ⅰ	2	
	現代社会と法Ⅱ	2	
	地方自治論	2	
	比較法制度Ⅰ	2	
	比較法制度Ⅱ	2	
	経済政策論Ⅰ	2	
	経済政策論Ⅱ	2	
	交通論	2	
	リーディング・パブリック・ポリシー i	1	
	リーディング・パブリック・ポリシー ii	1	
	組織の経済学Ⅰ	2	
	組織の経済学Ⅱ	2	
	国際開発学	2	
	開発社会学	2	
	開発プロジェクト論	2	
	スポーツ開発論	2	
	健康心理学	2	
	比較教育論	2	
	生涯学習概論	2	
	地域再生論	2	
	環境社会学	2	
	地理学概論	2	
多 文 化 共 生 プ ロ グ ラ ム	多文化共生入門	2	
	テキスト分析法	2	
	フィールドワーク論	2	
	比較文化論Ⅰ	2	
	比較文化論Ⅱ	2	
	比較民族学Ⅰ	2	
	比較民族学Ⅱ	2	
	音楽人類学Ⅰ	2	
	音楽人類学Ⅱ	2	
	エスニシティと宗教Ⅰ	2	
	エスニシティと宗教Ⅱ	2	
	ジェンダーとセクシュアリティ	2	

	労働と社会	2	
	異文化間交渉論	2	
	文化交流史 I	2	
	文化交流史 II	2	
	社会文化思想史 I	2	
	社会文化思想史 II	2	
	共生の哲学 I	2	
	共生の哲学 II	2	
	マス&ソーシャルメディア論	2	
	メディア・リテラシー	2	
	美術史（日本） I	2	
	美術史（日本） II	2	
	美術史（西洋） I	2	
	美術史（西洋） II	2	
	美術史（現代） I	2	
	美術史（現代） II	2	
	美学 I	2	
	美学 II	2	
	日本史概論 I	2	
	日本史概論 II	2	
	East Asian Cultures and Societies	2	
	Hiroshima and Atomic Bombing in Media	2	
	Future Studies I	2	
	Future Studies II	2	
	Premodern Japanese Studies	1	
	Exploring Japanese Society	2	
国際ビジネスプログラム	国際ビジネス入門	2	
	国際経営論 I	2	
	国際経営論 II	2	
	マーケティング論 I	2	
	マーケティング論 II	2	
	経営史	2	
	多国籍企業論 I	2	
	多国籍企業論 II	2	
	財務管理論 I	2	
	財務管理論 II	2	
	会計学 I	2	
	会計学 II	2	
	公会計論	2	
	国際会計論	2	
	経営組織論	2	
	経営戦略論	2	
	国際金融論 I	2	
	国際金融論 II	2	
	国際貿易論	2	
	国際取引と法 I	2	
	国際取引と法 II	2	
	人的資源管理論	2	
	テクノロジーマネジメント	2	
	International Commerce	2	
	International Business	2	
	Introduction to Management	2	
言語・コミュニケーション	言語・コミュニケーション研究入門 A	1	
	言語・コミュニケーション研究入門 B	1	
	応用言語論 I	2	
	応用言語論 II	2	
	日本語学・日本語教育学 I	2	
	日本語学・日本語教育学 II	2	

オンラインプログラム	翻訳論Ⅰ	2	
	翻訳論Ⅱ	2	
	言語比較論Ⅰ	2	
	言語比較論Ⅱ	2	
	通訳技法論Ⅰ	2	
	通訳技法論Ⅱ	2	
	コミュニケーション技法論Ⅰ	2	
	コミュニケーション技法論Ⅱ	2	
	Cross-cultural Language and CommunicationⅠ	2	
	Cross-cultural Language and CommunicationⅡ	2	
	フランスの文学と文化	2	
	イギリスの文学と文化Ⅰ	2	
	イギリスの文学と文化Ⅱ	2	
	英語学概論Ⅰ	2	
	英語学概論Ⅱ	2	
	英文法論	2	
	英米文学概論Ⅰ	2	
	英米文学概論Ⅱ	2	
	Special Lecture in British and American LiteratureⅠ	2	
	Special Lecture in British and American LiteratureⅡ	2	
	英文構成法Ⅰ	2	
	英文構成法Ⅱ	2	
	Communication in EnglishⅠ	1	
	Communication in EnglishⅡ	1	
	英語聴解法	2	
	時事英語	2	
5プログラム共通科目（地域研究等）	日本政治論	2	
	国際日本学	2	
	日本文化史Ⅰ	2	
	日本文化史Ⅱ	2	
	Modern Japanese Studies	2	
	東北アジア政治論	2	
	東南アジア研究	2	
	東アジア研究	2	
	中国文化論Ⅰ	2	
	中国文化論Ⅱ	2	
	アメリカ政治論ⅰ	1	
	アメリカ政治論ⅱ	1	
	American CultureⅠ	2	
	American CultureⅡ	2	
	ラテンアメリカ研究Ⅰ	2	
	ラテンアメリカ研究Ⅱ	2	
	ヨーロッパ政治論	2	
	イギリス文化論Ⅰ	2	
	イギリス文化論Ⅱ	2	
	フランス文化論	2	
	Etudes de la société française	2	
	Deutschland und Japan im Vergleich	2	
	ロシア研究	2	
	中東アラブ研究入門	2	
	中東アラブ研究	2	
	アフリカ研究	2	
	アフリカ社会と開発	2	
	データ分析Ⅰ	2	
	データ分析Ⅱ	2	
	地域研究入門	2	
	広島と世界	2	

		比較地誌学		2	
アク ティ ブ 科 目	国 際 交 流	国際研究特講Ⅰ		2	
		国際研究特講Ⅱ		2	
		海外短期英語留学		2	
		海外短期フランス語留学		4	
		海外短期ロシア語留学		2	
		海外短期中国語留学		2	
		HIROSHIMA and PEACE		2	
	ン イ ン タ ー ン シ ッ プ	企業インターンシップ		2	
		学部派遣海外インターンシップ		2	
		公的機関インターンシップ		2	
	演 習	専門演習Ⅰ		1	
		専門演習Ⅱ		1	
		卒論演習Ⅰ	1		
		卒論演習Ⅱ	1		
	特別演習・特別講義	特別演習Ⅰ		1	
		特別演習Ⅱ		1	
		特別演習Ⅲ		1	
		特別演習Ⅳ		1	
		特別講義Ⅰ		2	
		特別講義Ⅱ		2	
	卒業論文	卒業論文	4		

(2) 情報科学部4学科共通

授業科目の名称		単位数			摘要
		必修科目	選択科目	自由科目	
全学共通系科目	広島・地域志向科目	広島の産業と技術	2		必要修得単位数は、総合共通科目(広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A(人間と社会)、共通科目B(数理と自然)、共通科目C(芸術)、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目をいう。)から16単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A(人間と社会)から4単位以上、共通科目B(数理と自然)から4単位以上、共通科目C(芸術)から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。
		ひろしま論	2		
		広島観光学	2		
		地域再生論入門	2		
		NPO論	2		
		地域課題演習	1		
	平和科目	平和と人権A(ヒロシマと国際平和)	2		
		平和と人権B(現代世界と人権)	2		
		広島からの平和学：実践の方法	2		
		国際化時代の平和	2		
		「ヒロシマ」を考える	2		
	共通科目A(人間と社会)	哲学	2		
		世界の宗教	2		
		心理学	2		
		歴史学	2		
		現代史A	2		
		現代史B	2		
		文学から学ぶ世界	2		
		法学(日本国憲法)	2		
		政治学	2		
		経済学	2		
		社会学	2		
		文化人類学	2		
		自然人類学	2		
		経営学	2		
		心の健康・身体健康	2		
		メディアと社会	2		
		自己の認識を深める	2		
		人間関係とコミュニケーション	2		
	共通科目B(数理と自然)	基礎物理学	2		
		基礎化学	2		
		基礎生物学	2		
		物理・化学実験	2		

	共通科目C (芸術)	地球環境論		2		
		情報社会論		2		
		データサイエンス		2		
		デッサン概論		2		
		油絵入門		2		
		日本画入門		2		
		立体造形概論		2		
		プレゼンテーション概論		2		
		デザイン工芸概論		2		
		コンピュータ・アート		2		
		創作と人間		2		
	初年次演習科目	3学部合同基礎演習	1			
	キャリア形成・実践科目	キャリアデザインⅰ		1		
		キャリアデザインⅱ		1		
		キャリアサポートベーシックA		1		
		キャリアサポートベーシックB		1		
		国際交流演習Ⅰ		1		
		国際交流演習Ⅱ		1		
		国際交流演習Ⅲ		1		
		国際交流演習Ⅳ		1		
		仕事体験演習		1		
	一般情報処理科目	情報活用基礎	2			必要修得単位数は、2単位
	保健体育科目	健康科学		2		必要修得単位数は、2単位
		体育実技Ⅰ		1		
		体育実技Ⅱ		1		
外国語系科目		eラーニング英語Ⅰ	1			必要修得単位数は8単位以上
		eラーニング英語Ⅱ	1			
		eラーニング英語Ⅲ	1			
		eラーニング英語Ⅳ	1			
		英語応用演習Ⅰ	1			
		英語応用演習Ⅱ	1			
		英語応用演習Ⅲ	1			
		英語応用演習Ⅳ	1			
		ドイツ語Ⅰ		2		
		ドイツ語Ⅱ		2		
		ドイツ語Ⅲ		2		
		ドイツ語Ⅳ		2		
		フランス語Ⅰ		2		
		フランス語Ⅱ		2		
		フランス語Ⅲ		2		
		フランス語Ⅳ		2		
		中国語Ⅰ		2		
		中国語Ⅱ		2		
		中国語Ⅲ		2		
		中国語Ⅳ		2		
		ハングルⅠ		2		
		ハングルⅡ		2		
		ハングルⅢ		2		
		ハングルⅣ		2		
		アラビア語Ⅰ		2		
		アラビア語Ⅱ		2		
		アラビア語Ⅲ		2		
		アラビア語Ⅳ		2		
		ロシア語Ⅰ		2		
		ロシア語Ⅱ		2		
		ロシア語Ⅲ		2		
		ロシア語Ⅳ		2		
		イタリア語Ⅰ		2		
		イタリア語Ⅱ		2		

	イタリア語Ⅲ		2	
	イタリア語Ⅳ		2	
	スペイン語Ⅰ		2	
	スペイン語Ⅱ		2	
	スペイン語Ⅲ		2	
	スペイン語Ⅳ		2	
	日本語Ⅰ		2	
	日本語Ⅱ		2	
	日本語Ⅲ		2	
	日本語Ⅳ		2	
教育職員免許状受領資格取得 関係科目	教育原理			2
	教師論			2
	教育経営学			2
	教育心理学			2
	特別支援教育論			1
	教育課程論			1
	道徳教育論			2
	総合的な学習の時間論			1
	特別活動論			1
	教育方法・技術論			1
	生徒・進路指導論			2
	教育相談論			2
	教育実習Ⅰ			3
	教育実習Ⅱ			2
	教職実践演習(中等)B			2
	教科教育法(数学)Ⅰ			2
	教科教育法(数学)Ⅱ			2
	教科教育法(情報)Ⅰ			2
	教科教育法(情報)Ⅱ			2
	教職特講			2
	情報通信技術を活用した教育の理 論			1

(3) 情報科学部情報工学科

授業科目の名称		単位数			摘要
		必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	2		必要修得単位数は、必修45単 位を含め95単位
		解析学Ⅰ演習	1		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅰ演習	1		
		プログラミングⅠ	2		
		プログラミングⅠ演習	1		
		コンピュータ基礎	2		
		解析学Ⅱ		2	
		線形代数学Ⅱ	2		
		実社会指向基礎数学	2		
		プログラミングⅡ	2		
		プログラミングⅡ演習	1		
		データ構造とアルゴリズムⅠ	2		
		情報科学序説		1	
		離散数学		2	
		確率統計	2		
		情報基礎数学		2	
		幾何学概論		2	
		情報ネットワーク		2	
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
		実践的AI技術		2	
		批判的創造的思考法		2	
		情報科学基礎実験 a	1		
		情報科学基礎実験 b	1		
		情報科学基礎実験 c	1		

		情報セキュリティ基礎	2		
		モデル化とシミュレーション		2	
		実践的ICT活用事例		2	
		課題解決型演習		1	
		システム開発実践		2	
		情報科学英語	1		
	専門科目	プログラミングⅢ		2	
		常微分方程式		2	
		観光情報学		2	
		高度プログラミングA		1	
		高度プログラミングB		1	
		高度プログラミングC		1	
		高度プログラミングD		1	
		デジタルデザイン		2	
		オペレーティングシステム		2	
		ネットワークプロトコル		2	
		コンピュータグラフィックスⅠ		2	
		コンピュータアーキテクチャ		2	
		物理学		2	
		情報システム開発		2	
		最適化技法		2	
		技術者倫理		2	
		情報と職業		2	
		知的財産権		2	
		情報セキュリティ応用		2	
		データベース		2	
		技術英語演習	1		
		情報工学実験Ⅰ	1.5		
		情報工学実験Ⅱ	1.5		
		ネットワーク設計		2	
		コンピュータシステム		2	
		ネットワーク基盤技術		2	
		情報理論		2	
		医用データサイエンス		2	
		リコンフィギャラブルコンピューティング		2	
		分散システム		2	
		ネットワークソフトウェア		2	
		センサシステム		2	
		情報工学実験Ⅲ	1.5		
		情報工学実験Ⅳ	1.5		
		画像情報処理		2	
		設計最適化手法		2	
		信頼性工学		2	
		ワイヤレスネットワーク		2	
		トラフィック分析		2	
		デジタル信号処理		2	
		プレゼンテーション技法	1		
		技術文書作成法	1		
		卒業研究Ⅰ	4		
		卒業研究Ⅱ	4		

(4) 情報科学部知能工学科

授業科目の名称		単位数			摘要
		必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	2		必要修得単位数は、必修48単位を含め95単位
		解析学Ⅰ演習	1		
		線形代数学Ⅰ	2		
		線形代数学Ⅰ演習	1		
		プログラミングⅠ	2		
		プログラミングⅠ演習	1		

	コンピュータ基礎	2		
	解析学Ⅱ		2	
	線形代数学Ⅱ	2		
	実社会指向基礎数学	2		
	プログラミングⅡ	2		
	プログラミングⅡ演習	1		
	データ構造とアルゴリズムⅠ	2		
	情報科学序説		1	
	離散数学		2	
	確率統計	2		
	情報基礎数学		2	
	幾何学概論			2
	情報ネットワーク		2	
	データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
	実践的AI技術		2	
	批判的創造的思考法		2	
	情報科学基礎実験 a	1		
	情報科学基礎実験 b	1		
	情報科学基礎実験 c	1		
	情報セキュリティ基礎	2		
	モデル化とシミュレーション		2	
	実践的ICT活用事例		2	
	課題解決型演習		1	
	システム開発実践		2	
	情報科学英語	1		
専門科目	オートマトンと形式言語	2		
	常微分方程式		2	
	観光情報学		2	
	高度プログラミングA		1	
	高度プログラミングB		1	
	高度プログラミングC		1	
	高度プログラミングD		1	
	数理計画法		2	
	数理論理学		2	
	コンピュータグラフィックスⅠ		2	
	プログラミングⅢ		2	
	プログラミングⅢ演習		1	
	グラフ理論		2	
	オペレーティングシステム		2	
	デジタル信号処理		2	
	数値解析		2	
	情報システム開発		2	
	ソフトウェア工学概説		2	
	技術者倫理		2	
	情報と職業		2	
	知的財産権		2	
	情報理論		2	
	記号処理プログラミング		2	
	データベース		2	
	人工知能		2	
	技術英語演習Ⅰ	1		
	知能工学実験Ⅰ	1.5		
	知能工学実験Ⅱ	1.5		
	コンパイラ		2	
	計算論		2	
	コンピュータグラフィックスⅡ		2	
	パターン認識		2	
	情報検索		2	
	医用データサイエンス		2	
	自然言語処理		2	
	医用画像処理		2	

	データマイニング		2	
	バイオインフォマティクスⅠ		1	
	バイオインフォマティクスⅡ		1	
	技術英語演習Ⅱ	1		
	知能工学実験Ⅲ	1.5		
	知能工学実験Ⅳ	1.5		
	機械学習		2	
	感性情報処理		2	
	画像情報処理		2	
	プレゼンテーション技法	1		
	技術文書作成法	1		
	卒業研究Ⅰ	4		
	卒業研究Ⅱ	4		

(5) 情報科学部システム工学科

授業科目の名称			単位数			摘要
			必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	2			必要修得単位数は、必修45単位を含め95単位
		解析学Ⅰ 演習	1			
		線形代数学Ⅰ	2			
		線形代数学Ⅰ 演習	1			
		プログラミングⅠ	2			
		プログラミングⅠ 演習	1			
		コンピュータ基礎	2			
		解析学Ⅱ		2		
		線形代数学Ⅱ	2			
		実社会指向基礎数学	2			
		プログラミングⅡ	2			
		プログラミングⅡ 演習	1			
		データ構造とアルゴリズムⅠ	2			
		情報科学序説		1		
		離散数学		2		
		確率統計	2			
		情報基礎数学		2		
		幾何学概論			2	
		情報ネットワーク		2		
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2		
		実践的AI技術		2		
		批判的創造的思考法		2		
		情報科学基礎実験 a	1			
		情報科学基礎実験 b	1			
		情報科学基礎実験 c	1			
		情報セキュリティ基礎	2			
		モデル化とシミュレーション		2		
		実践的ICT活用事例		2		
		課題解決型演習		1		
		システム開発実践		2		
		情報科学英語	1			
	専門科目	常微分方程式		2		
		観光情報学		2		
		高度プログラミング A		1		
		高度プログラミング B		1		
		高度プログラミング C		1		
		高度プログラミング D		1		
		電気回路		2		
		プログラミングⅢ		2		
		プログラミングⅢ演習		1		
		物理学		2		
		情報理論		2		
		応用幾何学		2		
		情報システム開発		2		

		機械力学		2	
		電子回路		2	
		コンピュータグラフィックス		2	
		離散時間システム		2	
		オペレーティングシステム		2	
		数値計算法		2	
		知的財産権		2	
		情報と職業		2	
		技術者倫理		2	
		システム工学実験Ⅰ	1.5		
		システム工学実験Ⅱ	1.5		
		メカトロニクス		2	
		制御工学Ⅰ		2	
		ロボティクスⅠ		2	
		最適化手法		2	
		ディジタル無線通信		2	
		外書講読演習	1		
		情報代数学		2	
		確率過程論		2	
		データベース		2	
		ヒューマンインタフェースⅠ		2	
		医用データサイエンス		2	
		ヒューマンインタフェースⅡ		2	
		ソフトウェア工学概論		2	
		画像情報処理		2	
		制御工学Ⅱ		2	
		偏微分方程式		2	
		ロボティクスⅡ		2	
		パターン認識		2	
		情報セキュリティ応用		2	
		ソフトコンピューティング		2	
		システム工学実験Ⅲ	1.5		
		システム工学実験Ⅳ	1.5		
		プレゼンテーション技法	1		
		技術文書作成法	1		
		卒業研究Ⅰ	4		
		卒業研究Ⅱ	4		

(6) 情報科学部医用情報科学科

授業科目の名称			単位数			摘要	
			必修科目	選択科目	自由科目		
専門教育科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	2			必要修得単位数は、必修45単位を含め95単位	
		解析学Ⅰ演習	1				
		線形代数学Ⅰ	2				
		線形代数学Ⅰ演習	1				
		プログラミングⅠ	2				
		プログラミングⅠ演習	1				
		コンピュータ基礎	2				
		解析学Ⅱ		2			
		線形代数学Ⅱ	2				
		実社会指向基礎数学	2				
		プログラミングⅡ	2				
		プログラミングⅡ演習	1				
		データ構造とアルゴリズムⅠ	2				
		情報科学序説		1			
		離散数学		2			
		確率統計	2				
		情報基礎数学		2			
		幾何学概論			2		
		情報ネットワーク		2			
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2			

	実践的AI技術		2	
	批判的創造的思考法		2	
	情報科学基礎実験 a	1		
	情報科学基礎実験 b	1		
	情報科学基礎実験 c	1		
	情報セキュリティ基礎	2		
	モデル化とシミュレーション		2	
	実践的ICT活用事例		2	
	課題解決型演習		1	
	システム開発実践		2	
	情報科学英語	1		
専門科目	化学		2	
	観光情報学		2	
	高度プログラミング A		1	
	高度プログラミング B		1	
	高度プログラミング C		1	
	高度プログラミング D		1	
	回路工学基礎 I		1	
	回路工学基礎 II		1	
	医科学概論 I		1	
	医科学概論 II		1	
	力学		2	
	幾何光学・波動		2	
	電気磁気学		2	
	プログラミングⅢ		2	
	回路工学応用		2	
	生物学 I		1	
	生物学 II		1	
	医用情報システム開発		2	
	オペレーティングシステム		2	
	情報システム開発		2	
	情報と職業		2	
	技術者倫理		2	
	知的財産権		2	
	技術英語実践演習 I	0.5		
	医用情報科学実験 I	1.5		
	医用情報科学実験 II	1.5		
	医用データサイエンス		2	
	医用情報科学のための病院実習		1	
	ディジタル信号処理		2	
	機械工学		2	
	データベース		2	
	量子力学		1	
	統計力学		1	
	制御工学		2	
	電気電子計測		2	
	分子生物学 I		1	
	分子生物学 II		1	
	医用生体画像計測		2	
	バイオインフォマティクス I		1	
	バイオインフォマティクス II		1	
	技術英語実践演習 II	0.5		
	生物工学		2	
	ワイヤレスネットワーク		2	
	医用画像処理		2	
	医用ロボット工学		2	
	バイオメカニクス		2	
	生体情報工学		2	
	医用情報通信工学		2	
	医用情報科学実験 III	1.5		

	医用情報科学実験Ⅳ	1.5		
	プレゼンテーション技法	1		
	技術文書作成法	1		
	卒業研究Ⅰ	4		
	卒業研究Ⅱ	4		

(7) 芸術学部2学科共通

授業科目の名称			単位数			摘要
			必修科目	選択科目	自由科目	
全学共通系科目	広島・地域志向科目	広島の産業と技術		2		必要修得単位数は、総合共通科目（広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A（人間と社会）、共通科目B（数理と自然）、共通科目C（芸術）、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目をいう。）から18単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A（人間と社会）から4単位以上、共通科目B（数理と自然）から2単位以上、共通科目C（芸術）から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。
		ひろしま論		2		
		広島観光学		2		
		地域再生論入門		2		
		NPO論		2		
		地域課題演習		1		
	平和科目	平和と人権A(ヒロシマと国際平和)		2		
		平和と人権B(現代世界と人権)		2		
		広島からの平和学：実践の方法		2		
		国際化時代の平和		2		
		「ヒロシマ」を考える		2		
	共通科目A(人間と社会)	哲学		2		
		世界の宗教		2		
		心理学		2		
		歴史学		2		
		現代史A		2		
		現代史B		2		
		文学から学ぶ世界		2		
		法学(日本国憲法)		2		
		政治学		2		
		経済学		2		
		社会学		2		
		文化人類学		2		
		自然人類学		2		
		経営学		2		
		心の健康・身体健康		2		
		メディアと社会		2		
		自己の認識を深める		2		
		人間関係とコミュニケーション		2		
	共通科目B(数理と自然)	数学概論		2		
		物理学概論		2		
		基礎物理学		2		
		化学概論		2		
		基礎化学		2		
		生物学概論		2		
		基礎生物学		2		
		情報科学概論		2		
		物理・化学実験		2		
		地球環境論		2		
		情報社会論		2		
		データサイエンス		2		
	共通科目C(芸術)	プレゼンテーション概論		2		
		デザイン工芸概論		2		
		コンピュータ・アート		2		
		創作と人間		2		
	初年次演習科目	3学部合同基礎演習	1			
	キャリア形成・実践科目	キャリアデザインⅰ		1		
		キャリアデザインⅱ		1		
		キャリアサポートベーシックA		1		
		キャリアサポートベーシックB		1		

		国際交流演習Ⅰ		1		
		国際交流演習Ⅱ		1		
		国際交流演習Ⅲ		1		
		国際交流演習Ⅳ		1		
		仕事体験演習		1		
	一般情報処理科目	情報活用基礎	2			必要修得単位数は、2単位
	保健体育科目	健康科学		2		必要修得単位数は、2単位
		体育実技Ⅰ		1		
		体育実技Ⅱ		1		
外国語系科目		CALL英語集中Ⅰ	1			必要修得単位数は、6単位以上
		CALL英語集中Ⅱ	1			
		CALL英語集中Ⅲ		1		
		CALL英語集中Ⅳ		1		
		英語応用演習Ⅰ	1			
		英語応用演習Ⅱ	1			
		英語応用演習Ⅲ		1		
		英語応用演習Ⅳ		1		
		ドイツ語Ⅰ		2		
		ドイツ語Ⅱ		2		
		ドイツ語Ⅲ		2		
		ドイツ語Ⅳ		2		
		フランス語Ⅰ		2		
		フランス語Ⅱ		2		
		フランス語Ⅲ		2		
		フランス語Ⅳ		2		
		中国語Ⅰ		2		
		中国語Ⅱ		2		
		中国語Ⅲ		2		
		中国語Ⅳ		2		
		ハングルⅠ		2		
		ハングルⅡ		2		
		ハングルⅢ		2		
		ハングルⅣ		2		
		アラビア語Ⅰ		2		
		アラビア語Ⅱ		2		
		アラビア語Ⅲ		2		
		アラビア語Ⅳ		2		
		ロシア語Ⅰ		2		
		ロシア語Ⅱ		2		
		ロシア語Ⅲ		2		
		ロシア語Ⅳ		2		
		イタリア語Ⅰ		2		
		イタリア語Ⅱ		2		
		イタリア語Ⅲ		2		
		イタリア語Ⅳ		2		
		スペイン語Ⅰ		2		
		スペイン語Ⅱ		2		
		スペイン語Ⅲ		2		
		スペイン語Ⅳ		2		
		日本語Ⅰ		2		
		日本語Ⅱ		2		
		日本語Ⅲ		2		
		日本語Ⅳ		2		
教育職員免許状受領資格取得関係科目		教育原理			<u>2</u>	
		教師論			<u>2</u>	
		教育経営学			<u>2</u>	
		教育心理学			<u>2</u>	
		特別支援教育論			<u>1</u>	
		教育課程論			<u>1</u>	

		道徳教育論			2	
		総合的な学習の時間論			1	
		特別活動論			1	
		教育方法・技術論			1	
		生徒・進路指導論			2	
		教育相談論			2	
		教育実習Ⅰ			3	
		教育実習Ⅱ			2	
		教職実践演習（中等）C			2	
		教科教育法(美術) AⅠ			2	
		教科教育法(美術) AⅡ			2	
		教科教育法(美術) BⅠ			2	
		教科教育法(美術) BⅡ			2	
		教科教育法(工芸)Ⅰ			2	
		教科教育法(工芸)Ⅱ			2	
		教職特講			2	
		学校インターンシップ			2	
		情報通信技術を活用した教育の理論			1	
学芸員資格取得関係科目		生涯学習概論			2	
		博物館概論			2	
		博物館経営論			2	
		博物館資料論			2	
		博物館資料保存論			2	
		博物館展示論			2	
		博物館教育論			2	
		博物館情報・メディア論			2	
		博物館実習			3	
専門教育科目	専門基礎科目	美術解剖学Ⅰ		2		必要修得単位数は、22単位
		美術解剖学Ⅱ		2		
		デザイン概論		2		
		工芸概論		2		
		色彩論		2		
		絵画材料論		2		
		油絵入門		2		
		日本画入門		2		
		図法及び製図		2		
		西洋美術史Ⅰ		2		
		西洋美術史Ⅱ		2		
		材料技法演習（木工）		1		
		材料技法演習（塗装）		1		
		芸術工学		2		
		工芸材料概説		2		
		写真/映像概論		2		
		現代美術論		2		
		版画制作演習		2		
		絵画論		2		
		美学Ⅰ		2		
		美学Ⅱ		2		
		日本美術史Ⅰ		2		
		日本美術史Ⅱ		2		
		東洋美術史Ⅰ		2		
		東洋美術史Ⅱ		2		
		文化財学研究		2		
		彫刻概論		2		
		現代美術演習Ⅰ		2		
		現代美術演習Ⅱ		2		
		現代美術史Ⅰ		2		
		現代美術史Ⅱ		2		
		造形応用研究Ⅰ		2		
		造形応用研究Ⅱ		2		

	アートマネジメント概論	2	
	アーティスト・セルフマネジメント概論	2	
	地域実践演習	1	
	芸術と知的財産権	1	
	専門演習Ⅰ		3
	専門演習Ⅱ		3
	専門演習Ⅲ		3
	専門演習Ⅳ		3

(8) 芸術学部美術学科日本画専攻

授業科目の名称		単位数			摘要
		必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	工芸制作A(演習)	2		
	専門科目	日本画実習ⅠA	4		必要修得単位数は、76単位
		日本画実習ⅠB	4		
		デッサン実習Ⅰ	2		
		構成演習Ⅰ(平面)	2		
		材料実習Ⅰ	2		
		材料実習Ⅱ(金属材料)	2		
		日本画実習ⅡA	6		
		日本画実習ⅡB	4		
		デッサン実習Ⅱ	2		
		構成演習Ⅱ(平面)	1		
		彫塑演習	2		
		日本画実習ⅢA	6		
		日本画実習ⅢB	4		
		古美術研究(演習)	6		
		材料実習Ⅲ	2		
		構成実習(平面)	2		
		デッサン実習Ⅲ	2		
		日本画実習Ⅳ	10		
		絵画論演習	2		
		技法演習(裏打技法)	2		
		卒業制作(演習)	9		

(9) 芸術学部美術学科油絵専攻

授業科目の名称		単位数			摘要
		必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	工芸制作A(演習)	2		
	専門科目	油絵基礎演習	2		必要修得単位数は、76単位
		油絵実習Ⅰ	4		
		デッサン実習Ⅰ	4		
		構成演習Ⅰ	2		
		彫塑演習	2		
		油絵実習ⅡA	5		
		油絵実習ⅡB	2		
		デッサン実習Ⅱ	2		
		版画制作実習Ⅰ	2		
		学外演習	2		
		構成演習Ⅱ	2		
		油絵実習ⅢA	6		
		油絵実習ⅢB	6		
		古美術研究(演習)	6		
		デッサン実習Ⅲ	2		
		油絵材料・技法演習(古典技法)	2		
		構成演習Ⅲ	2		
		版画制作実習Ⅱ	3		
		油絵実習ⅣA	6		
		油絵実習ⅣB	6		
		卒業制作A(演習)	4		

卒業制作B(演習)

4

(10) 芸術学部美術学科彫刻専攻

授業科目の名称			単位数			摘要
			必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	工芸制作A(演習)		2		必要修得単位数は、76単位
	専門科目	彫刻実習Ⅰ	8			
		構成演習Ⅰ	2			
		デッサン実習Ⅰ	2			
		実材制作基礎演習(工芸制作を含む。)	4			
		彫刻実習ⅡA	6			
		彫刻実習ⅡB	4			
		デッサン実習Ⅱ	2			
		実材制作実習Ⅰ	2			
		構成実習Ⅱ(平面・立体)	2			
		彫刻実習ⅢA	6			
		彫刻実習ⅢB	4			
		古美術研究(演習)	6			
		実材制作実習Ⅱ	2			
		彫刻論(古典研究を含む。)	2			
		構成実習Ⅲ(立体)	2			
		デッサン実習Ⅲ	2			
		彫刻実習Ⅳ	10			
		卒業制作	10			

(11) 芸術学部デザイン工芸学科

授業科目の名称			単位数			摘要
			必修科目	選択科目	自由科目	
専門教育科目	専門基礎科目	工芸制作B(演習)		2		必要修得単位数は、76単位
	専門科目	造形実習ⅠA	4			
		描出演習Ⅰ	2			
		造形実習ⅠB	4			
		形体演習Ⅰ	2			
		造形実習ⅡA	6			
		描出演習Ⅱ	2			
		造形実習ⅡB	6			
		形体演習Ⅱ	2			
		古美術研究(演習)	4			
		造形実習ⅢA	6			
		総合表現研究(演習)	2			
		テーマ研究(演習)	6			
		造形実習ⅢB	6			
		造形研究(演習)	12			
		卒業制作(演習)	12			

別表第3(第36条関係)

博物館に関する科目

必修・選択の区別	科目	単位数	必修・選択の区別	科目	単位数
必修科目	生涯学習概論	2	選択科目B	コンピュータ・アート	2
	博物館概論	2		工芸概論	2
	博物館経営論	2		現代美術論	2
	博物館資料論	2		工芸材料概説	2
	博物館資料保存論	2	最低必要修得単位数は、29単位。ただし、選択科目Aから8単位以上、選択科目Bから2単位以上履修しなければならない。		
	博物館展示論	2			
	博物館教育論	2			
	博物館情報・メディア論	2			
	博物館実習	3			
選択科目A	日本美術史Ⅰ	2			
	日本美術史Ⅱ	2			
	東洋美術史Ⅰ	2			
	東洋美術史Ⅱ	2			
	西洋美術史Ⅰ	2			
	西洋美術史Ⅱ	2			

別表第2(第35条関係)

1 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 国際学部国際学科

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 英語

高等学校教諭 一種免許状 英語

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教育職員の免許状を取得するに当たつての必修科目(以下「教職必修科目」という。)	教育職員の免許状を取得するに当たつての選択科目(以下「教職選択科目」という。)	
教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、 中学免許 28単位 高校免許 24単位
		英語学概論Ⅱ	2		
		英文法論		2	
	英語文学	英米文学概論Ⅰ	2		
		英米文学概論Ⅱ	2		
		Special Lecture in British and American LiteratureⅠ		2	
		Special Lecture in British and American LiteratureⅡ		2	
	英語コミュニケーション	Communication in EnglishⅠ	1		
		Communication in EnglishⅡ	1		
		英語聴解法		2	
		英文構成法Ⅰ		2	
		英文構成法Ⅱ		2	
		時事英語		2	
		英語読解法Ⅰ		2	
		英語読解法Ⅱ		2	
		英文作法Ⅰ		2	
		英文作法Ⅱ		2	
		英語討論技法Ⅰ		2	
		英語討論技法Ⅱ		2	
		翻訳論Ⅰ		2	
		翻訳論Ⅱ		2	
	異文化理解	イギリス文化論Ⅰ	2		
		イギリス文化論Ⅱ	2		
		American CultureⅠ	2		
		American CultureⅡ	2		
		コミュニケーション技法論Ⅰ		2	
		コミュニケーション技法論Ⅱ		2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		教科教育法(英語) AⅠ		2	中学免許は必修
		教科教育法(英語) AⅡ		2	中学免許は必修
		教科教育法(英語) BⅠ	2		
		教科教育法(英語) BⅡ	2		

(2) 国際学部国際学科

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 社会

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教育職員の免許状を取得するに当たっての必修科目(以下「教職必修科目」という。)	教育職員の免許状を取得するに当たっての選択科目(以下「教職選択科目」という。)	
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史概論Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、28単位
		日本史概論Ⅱ	2		
		世界史概論Ⅰ	2		
		世界史概論Ⅱ	2		
		国際関係史(ロシア)Ⅰ		2	
		国際関係史(日本)Ⅰ		2	
		日本文化史Ⅰ		2	
		東南アジア研究		2	
		フランス文化論		2	
	地理学(地誌を含む。)	地理学概論	2		
		比較地誌学	2		
		国際開発学		2	
		地域再生論		2	
		比較文化論Ⅰ		2	
		中東アラブ研究		2	
		アフリカ研究		2	
	「法律学、政治学」	国際政治理論		2	
		国際取引と法Ⅰ		2	
		国際関係論		2	
		国際政治学		2	
		平和研究Ⅰ		2	
	「社会学、経済学」	ミクロ経済学Ⅰ		2	
		マクロ経済学Ⅰ		2	
		環境社会学		2	
		基本統計学Ⅰ		2	
		金融論		2	
		経済政策論Ⅰ		2	
	「哲学、倫理学、宗教学」	社会文化思想史Ⅰ	2		
		エスニシティと宗教Ⅰ		2	
		共生の哲学Ⅰ		2	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		教科教育法(社会・地理歴史)Ⅰ	2		
		教科教育法(社会・地理歴史)Ⅱ	2		
		教科教育法(社会・公民)Ⅰ	2		
		教科教育法(社会・公民)Ⅱ	2		

(3) 国際学部国際学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 地理歴史

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教育職員の免許状を取得するに当たつての必修科目(以下「教職必修科目」という。)	教育職員の免許状を取得するに当たつての選択科目(以下「教職選択科目」という。)	
教科に関する専門的事項	日本史	日本史概論Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、24単位
		日本史概論Ⅱ	2		
		国際関係史(日本)Ⅰ		2	
		国際関係史(日本)Ⅱ		2	
		日本政治論		2	
		国際日本学		2	
		日本文化史Ⅰ		2	
		日本文化史Ⅱ		2	
	外国史	世界史概論Ⅰ	2		
		世界史概論Ⅱ	2		
		国際関係史(アメリカ)Ⅰ		2	
		国際関係史(ロシア)Ⅰ		2	
		東南アジア研究		2	
		フランス文化論		2	
	人文地理学・自然地理学	地理学概論	2		
		国際開発学		2	
		地域再生論		2	
		比較文化論Ⅰ		2	
		比較民族学Ⅰ		2	
	地誌	比較地誌学	2		
		ラテンアメリカ研究Ⅰ		2	
		中東アラブ研究		2	
		アフリカ研究		2	
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		教科教育法(社会・地理歴史)Ⅰ	2	
教科教育法(社会・地理歴史)Ⅱ			2		

(4) 国際学部国際学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 公民

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教育職員の免許状を取得するに当たっての必修科目 (以下「教職必修科目」という。)	教育職員の免許状を取得するに当たっての選択科目 (以下「教職選択科目」という。)	
教科に関する専門的事項	「法学（国際法を含む）、政治学（国際政治を含む）」	国際政治理論		2	最低必要修得単位数は、24単位
		国際取引と法Ⅰ		2	
		国際関係論		2	
		国際安全保障論		2	
		国際政治学		2	
		開発政治論Ⅰ		2	
		開発政治論Ⅱ		2	
		平和研究Ⅰ		2	
		Peace and Conflict Studies		2	
		「社会学、経済学（国際経済を含む）」	ミクロ経済学Ⅰ		
	マクロ経済学Ⅰ			2	
	環境社会学			2	
	ミクロ経済学Ⅱ			2	
	マクロ経済学Ⅱ			2	
	基本統計学Ⅰ			2	
	金融論			2	
	経済政策論Ⅰ			2	
	経済政策論Ⅱ			2	
	開発社会学			2	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	社会文化思想史Ⅰ	2		
		エスニシティと宗教Ⅰ		2	
		エスニシティと宗教Ⅱ		2	
		社会文化思想史Ⅱ		2	
		共生の哲学Ⅰ		2	
		共生の哲学Ⅱ		2	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		教科教育法(社会・公民)Ⅰ	2	
		教科教育法(社会・公民)Ⅱ	2		

(5) 情報科学部情報工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 数学

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	代数学	線形代数学Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、24単位
		線形代数学Ⅱ	2		
	幾何学	幾何学概論	2		
		離散数学	2		
	解析学	解析学Ⅰ	2		
		解析学Ⅱ	2		
		常微分方程式		2	
		情報基礎数学		2	
	「確率論、統計学」	確率統計	2		
		情報理論		2	
	コンピュータ	データ構造とアルゴリズムⅠ	2		
		プログラミングⅠ	2		
		プログラミングⅠ演習	1		
		実社会指向基礎数学		2	
		コンピュータアーキテクチャ		2	
		コンピュータシステム		2	
		デジタルデザイン		2	
		最適化技法		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（数学）Ⅰ	2		
		教科教育法（数学）Ⅱ	2		

(6) 情報科学部情報工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 情報

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会論	2		最低必要修得単位数は、24単位
		知的財産権	2		
		情報と職業	2		
	コンピュータ・情報処理	コンピュータ基礎	2		
		プログラミングⅡ	2		
		プログラミングⅡ演習	1		
		プログラミングⅢ		2	
		情報科学基礎実験a	1		
		情報科学基礎実験b	1		
		情報科学基礎実験c	1		
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
		情報システム開発		2	
	情報システム	データベース	2		
		オペレーティングシステム	2		
		システム開発実践		2	
	情報通信ネットワーク	情報ネットワーク	2		
		情報セキュリティ基礎		2	
		デジタル信号処理		2	
		ネットワーク設計		2	
		ワイヤレスネットワーク		2	
		ネットワークプロトコル		2	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	コンピュータグラフィックスⅠ	2		
		画像情報処理	2		
		ネットワーク基盤技術		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（情報）Ⅰ	2		
		教科教育法（情報）Ⅱ	2		

(7) 情報科学部知能工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 数学

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	代数学	線形代数学Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、24単位
		線形代数学Ⅱ	2		
	幾何学	幾何学概論	2		
		離散数学	2		
		グラフ理論		2	
		パターン認識		2	
	解析学	解析学Ⅰ	2		
		解析学Ⅱ	2		
		常微分方程式		2	
		情報基礎数学		2	
		数値解析		2	
		「確率論、統計学」	確率統計	2	
		情報理論		2	
	コンピュータ	オートマトンと形式言語		2	
		データ構造とアルゴリズムⅠ	2		
		プログラミングⅠ	2		
		プログラミングⅠ演習	1		
		実社会指向基礎数学		2	
		数理論理学		2	
		計算論		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（数学）Ⅰ	2		
		教科教育法（数学）Ⅱ	2		

(8) 情報科学部知能工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 情報

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会論	2		最低必要修得単位数は、24単位
		知的財産権	2		
		情報と職業	2		
	コンピュータ・情報処理	コンピュータ基礎	2		
		プログラミングⅡ	2		
		プログラミングⅡ演習	1		
		プログラミングⅢ		2	
		プログラミングⅢ演習		1	
		情報科学基礎実験a	1		
		情報科学基礎実験b	1		
		情報科学基礎実験c	1		
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
		コンパイラ		2	
		記号処理プログラミング		2	
		ソフトウェア工学概説		2	
	情報システム	データベース	2		
		オペレーティングシステム	2		
		情報検索		2	
		人工知能		2	
		システム開発実践		2	
	情報通信ネットワーク	情報ネットワーク	2		
		情報セキュリティ基礎		2	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	コンピュータグラフィックスⅠ	2		
		画像情報処理	2		
		コンピュータグラフィックスⅡ		2	
		デジタル信号処理		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（情報）Ⅰ	2		
		教科教育法（情報）Ⅱ	2		

(9) 情報科学部システム工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 数学

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	代数学	線形代数学Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、24単位
		線形代数学Ⅱ	2		
		情報代数学		2	
	幾何学	幾何学概論	2		
		離散数学	2		
		応用幾何学		2	
		パターン認識		2	
	解析学	解析学Ⅰ	2		
		解析学Ⅱ	2		
		常微分方程式		2	
		情報基礎数学		2	
		数値計算法		2	
		偏微分方程式		2	
	「確率論、統計学」	確率統計	2		
		情報理論		2	
		確率過程論		2	
	コンピュータ	データ構造とアルゴリズムⅠ	2		
		プログラミングⅠ	2		
		プログラミングⅠ演習	1		
		実社会指向基礎数学		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（数学）Ⅰ	2		
		教科教育法（数学）Ⅱ	2		

(10) 情報科学部システム工学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 情報

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会論	2		最低必要修得単位数は、24単位
		知的財産権	2		
		情報と職業	2		
	コンピュータ・情報処理	コンピュータ基礎	2		
		プログラミングⅡ	2		
		プログラミングⅡ演習	1		
		プログラミングⅢ		2	
		プログラミングⅢ演習		1	
		情報科学基礎実験a	1		
		情報科学基礎実験b	1		
		情報科学基礎実験c	1		
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
		電子回路		2	
		離散時間システム		2	
		制御工学Ⅰ		2	
		ソフトコンピューティング		2	
		ソフトウェア工学概論		2	
	情報システム	データベース	2		
		オペレーティングシステム	2		
		ヒューマンインタフェースⅠ		2	
		システム開発実践		2	
	情報ネットワーク	情報ネットワーク	2		
		情報セキュリティ応用		2	
		デジタル無線通信		2	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	コンピュータグラフィックス	2		
		画像情報処理	2		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		教科教育法（情報）Ⅰ	2		
		教科教育法（情報）Ⅱ	2		

(11) 情報科学部医用情報科学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 情報

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会論	2		最低必要修得単位数は、24単位
		知的財産権	2		
		情報と職業	2		
	コンピュータ・情報処理	コンピュータ基礎	2		
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2	
		プログラミングⅡ	2		
		プログラミングⅡ演習	1		
		電気電子計測		2	
		情報科学基礎実験a	1		
		情報科学基礎実験b	1		
		情報科学基礎実験c	1		
		デジタル信号処理		2	
	情報システム	データベース	2		
		オペレーティングシステム	2		
	情報ネットワーク	情報ネットワーク	2		
		情報セキュリティ基礎		2	
		ワイヤレスネットワーク		2	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	医用画像処理	2		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	教科教育法（情報）Ⅰ	2		
		教科教育法（情報）Ⅱ	2		

(12) 芸術学部美術学科日本画専攻

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 美術

高等学校教諭 一種免許状 美術

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に 関する 専門的 事項	絵画(映像メディア 表現を含む。)	日本画実習ⅠA	4		最低必要修得単位 数は、 中学免許 28単位 高校免許 24単位
		日本画実習ⅠB	4		
		日本画実習ⅡA	6		
		日本画実習ⅡB	4		
		日本画実習ⅢA	6		
		日本画実習ⅢB	4		
		日本画実習Ⅳ	10		
		デッサン実習Ⅰ	2		
		デッサン実習Ⅱ	2		
		デッサン実習Ⅲ	2		
		材料実習Ⅰ	2		
		材料実習Ⅱ(金属材料)	2		
		材料実習Ⅲ	2		
		絵画論演習	2		
		技法演習(裏打技法)	2		
	彫刻	彫塑演習	2		
	デザイン(映像メ ディア表現を含 む。)	構成演習Ⅰ(平面)	2		
		構成演習Ⅱ(平面)	1		
		構成実習(平面)	2		
	工芸	材料技法演習(木工)		1	
		材料技法演習(塗装)		1	
		工芸制作A(演習)	2		
	美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の 伝統美術及びアジア の美術を含む。)	美学Ⅰ	2		
		美学Ⅱ	2		
		日本美術史Ⅰ	2		
		日本美術史Ⅱ	2		
		東洋美術史Ⅰ	2		
		東洋美術史Ⅱ	2		
		西洋美術史Ⅰ	2		
		西洋美術史Ⅱ	2		
		美術解剖学Ⅰ		2	
		美術解剖学Ⅱ		2	
各教科の指導法(情報通 信技術の活用を含む。)		教科教育法(美術)AⅠ		2	中学免許は必修 中学免許は必修
		教科教育法(美術)AⅡ		2	
		教科教育法(美術)BⅠ	2		
		教科教育法(美術)BⅡ	2		

(13) 芸術学部美術学科油絵専攻

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 美術

高等学校教諭 一種免許状 美術

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	絵画(映像メディア表現を含む。)	油絵基礎演習	2		最低必要修得単位数は、 中学免許 28単位 高校免許 24単位
		油絵実習Ⅰ	4		
		油絵実習ⅡA	5		
		油絵実習ⅡB	2		
		油絵実習ⅢA	6		
		油絵実習ⅢB	6		
		油絵実習ⅣA	6		
		油絵実習ⅣB	6		
		デッサン実習Ⅰ	4		
		デッサン実習Ⅱ	2		
		デッサン実習Ⅲ	2		
		版画制作実習Ⅰ	2		
		版画制作実習Ⅱ	3		
	彫刻	彫塑演習	2		
		デザイン(映像メディア表現を含む。)	構成演習Ⅰ	2	
			構成演習Ⅱ	2	
	工芸		構成演習Ⅲ	2	
		材料技法演習(木工)		1	
		材料技法演習(塗装)		1	
		工芸制作A(演習)	2		
	美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美学Ⅰ	2		
		美学Ⅱ	2		
		日本美術史Ⅰ	2		
		日本美術史Ⅱ	2		
		東洋美術史Ⅰ	2		
		東洋美術史Ⅱ	2		
		西洋美術史Ⅰ	2		
		西洋美術史Ⅱ	2		
		美術解剖学Ⅰ		2	
		美術解剖学Ⅱ		2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		教科教育法(美術)AⅠ		2	中学免許は必修 中学免許は必修
		教科教育法(美術)AⅡ		2	
		教科教育法(美術)BⅠ	2		
		教科教育法(美術)BⅡ	2		

(14) 芸術学部美術学科彫刻専攻

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 美術

高等学校教諭 一種免許状 美術

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	絵画(映像メディア表現を含む。)	デッサン実習Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、 中学免許 28単位 高校免許 24単位
		デッサン実習Ⅱ	2		
		デッサン実習Ⅲ	2		
	彫刻	彫刻実習Ⅰ	8		
		彫刻実習Ⅱ A	6		
		彫刻実習Ⅱ B	4		
		彫刻実習Ⅲ A	6		
		彫刻実習Ⅲ B	4		
		彫刻実習Ⅳ	10		
		彫刻論(古典研究を含む。)	2		
	デザイン(映像メディア表現を含む。)	構成演習Ⅰ	2		
		構成実習Ⅱ(平面・立体)	2		
		構成実習Ⅲ(立体)	2		
	工芸	実材制作基礎演習(工芸制作を含む。)	4		中学免許は必修 中学免許は必修
		実材制作実習Ⅰ	2		
		実材制作実習Ⅱ	2		
		材料技法演習(木工)		1	
		材料技法演習(塗装)		1	
		工芸制作A(演習)		2	
	美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美学Ⅰ	2		
		美学Ⅱ	2		
		日本美術史Ⅰ	2		
		日本美術史Ⅱ	2		
		東洋美術史Ⅰ	2		
		東洋美術史Ⅱ	2		
		西洋美術史Ⅰ	2		
		西洋美術史Ⅱ	2		
		美術解剖学Ⅰ		2	
		美術解剖学Ⅱ		2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		教科教育法(美術) AⅠ		2	
		教科教育法(美術) AⅡ		2	
		教科教育法(美術) BⅠ	2		
		教科教育法(美術) BⅡ	2		

(15) 芸術学部デザイン工芸学科

免許状の種類 中学校教諭 一種免許状 美術

高等学校教諭 一種免許状 美術

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に関する専門的事項	絵画(映像メディア表現を含む。)	描出演習Ⅰ	2		最低必要修得単位数は、 中学免許 28単位 高校免許 24単位
		描出演習Ⅱ	2		
	彫刻	形体演習Ⅰ	2		
		形体演習Ⅱ	2		
	デザイン(映像メディア表現を含む。)	造形実習ⅠA	4		
		造形実習ⅠB	4		
		造形実習ⅢB	6		
	工芸	造形実習ⅡA	6		
		造形実習ⅡB	6		
		造形実習ⅢA	6		
		造形研究(演習)	12		
		材料技法演習(木工)		1	
		材料技法演習(塗装)		1	
		工芸制作B(演習)		2	
	美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	美学Ⅰ	2		中学免許は必修 中学免許は必修
		美学Ⅱ	2		
		日本美術史Ⅰ	2		
		日本美術史Ⅱ	2		
		東洋美術史Ⅰ	2		
		東洋美術史Ⅱ	2		
		西洋美術史Ⅰ	2		
		西洋美術史Ⅱ	2		
		美術解剖学Ⅰ		2	
		美術解剖学Ⅱ		2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		教科教育法(美術) AⅠ		2	
		教科教育法(美術) AⅡ		2	
		教科教育法(美術) BⅠ	2		
		教科教育法(美術) BⅡ	2		

(16) 芸術学部デザイン工芸学科

免許状の種類 高等学校教諭 一種免許状 工芸

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		授業科目の名称	単位数		摘要
			教職必修科目	教職選択科目	
教科に 関する 専門的 事項	図法・製図	図法及び製図	2		最低必要修得単位数は、24単位
	デザイン	造形実習ⅠA	4		
		造形実習ⅠB	4		
		造形実習ⅢA	6		
		造形実習ⅢB	6		
	工芸制作(プロダクト制作を含む。)	造形実習ⅡA	6		
		造形実習ⅡB	6		
		造形研究(演習)	12		
		工芸制作B(演習)	2		
	工芸理論・デザイン理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。)	工芸概論	2		
		デザイン概論	2		
		色彩論		2	
		現代美術論		2	
		工芸材料概説		2	
		日本美術史Ⅰ	2		
		日本美術史Ⅱ	2		
		東洋美術史Ⅰ	2		
		東洋美術史Ⅱ	2		
		西洋美術史Ⅰ	2		
		西洋美術史Ⅱ	2		
		美術解剖学Ⅰ		2	
		美術解剖学Ⅱ		2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	教科教育法(工芸)Ⅰ	2		
		教科教育法(工芸)Ⅱ	2		

2 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数		摘要
		教職必修科目	教職選択科目	
教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	2		
	教師論	2		
	教育経営学	2		
	教育心理学	2		
	特別支援教育論	1		
	教育課程論	1		
道徳、総合的な学習の時間帯の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	2		中学免許のみ
	総合的な学習の時間論	1		
	特別活動論	1		
	教育方法・技術論	1		
	生徒・進路指導論	2		
	教育相談論	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論	1		
教育実践に関する科目	教育実習Ⅰ	3		中学免許は必修 国際学部のみ 情報科学部のみ 芸術学部のみ
	教育実習Ⅱ		2	
	教職実践演習（中等）A	2		
	教職実践演習（中等）B	2		
	教職実践演習（中等）C	2		

3 大学が独自に設定する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数		摘要
		教職必修科目	教職選択科目	
大学が独自に設定する科目	学校インターンシップ	2		情報科学部を除く
	教職特講		2	
	道徳教育論		2	高校免許のみ

広島市立大学履修規程（改正案）

平成22年4月1日

規 程 第 82 号

（趣旨）

第1条 この規程は、広島市立大学学則（平成22年公立大学法人広島市立大学学則第1号。以下「学則」という。）第31条第2項の規定に基づき、授業科目の履修方法その他必要な事項を定めるものとする。

（履修の登録）

第2条 学生は、授業科目を履修しようとするときは、その授業科目について、指定の期日までに所定の手続により履修登録を行わなければならない。

2 履修登録をした授業科目を変更し、又は取り消す場合は、指定の期日までに所定の手続を行わなければならない。

（履修することのできる授業科目等）

第3条 学生は、その学年又は学期に開設された授業科目でなければ履修することができない。ただし、下年次開設の授業科目については、担当教員の承認を得て履修することができる。

2 前項の規定にかかわらず、学則第47条の規定により卒業しようとする者の取扱いについては、学長が別に定める。

3 次に掲げる授業科目は、履修することができない。

(1) 履修登録をしていない授業科目

(2) 既に単位を修得した授業科目

（全学共通系科目及び外国語系科目等）

第4条 全学共通系科目、外国語系科目、教育職員免許状受領資格取得関係科目及び学芸員資格取得関係科目の授業科目並びにその履修時期、単位数及び履修方法は、別表第1のとおりとする。

2 外国人留学生は、履修すべき外国語系科目の授業科目が母国語であるときは、それに代えて、総合共通科目の授業科目を履修することができる。

3 前項の規定により、履修すべき外国語系科目の授業科目に代えて総合共通科目の授業科目を履修しようとする外国人留学生は、所属する学部の学部長の許可を受けなければならない。

（他学部の全学共通系科目の授業科目の履修）

第5条 学生は、所属する学部以外の学部開設されている全学共通系科目又は外国語系科目の授業科目を履修しようとするときは、あらかじめ当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。

(専門教育科目)

第6条 専門教育科目の授業科目並びにその履修時期、単位数及び履修方法は、別表第2のとおりとする。

(他学科又は他学部の専門教育科目の授業科目の履修)

第7条 学生が、所属する学科・専攻以外の学科・専攻に開設されている専門教育科目の授業科目を履修しようとするときは、所定の手続により、あらかじめ当該授業科目の担当教員の承認を得た上で、所属する学部の学部長の許可を受けなければならない。

- 2 学生が、所属する学部以外の学部開設されている専門教育科目の授業科目を履修しようとするときは、所定の手続により、あらかじめ当該授業科目の担当教員の承認を得た上で、所属する学部及び当該授業科目の開設学部の学部長の許可を受けるとともに、その履修に際しては、当該授業科目の開設学部の規程に従わなければならない。

(卒業論文等)

第8条 卒業論文、卒業研究及び卒業制作（以下「卒業論文等」という。）については、その学年で学則第46条第1項に規定する卒業の要件となる在学年数を満了する者で、学長が別に定める要件を満たすものでなければ、履修の登録を行うことができない。

- 2 前項の規定にかかわらず、学則第47条の規定により卒業しようとする者の取扱いについては、学長が別に定める。

(卒業要件)

第9条 学則第46条第1項に規定する所定の教育課程は、別表第3のとおりとする。

- 2 第5条の規定により履修した授業科目に係る単位については、別表第3に掲げる卒業必要単位数に含めない。
- 3 第7条の規定により履修した授業科目は、その履修単位を専門教育科目の選択科目として、別表第3の卒業必要単位数に含めることができる。ただし、10単位を超えて認定することはできない。

(試験)

第10条 定期試験は、学期末又はターム末に期間を定めて行う。

2 授業科目によっては、随時に試験を行うことがある。

3 定期試験は、原則として出席回数が授業実施回数の3分の2以上なければ、当該授業科目の試験を受けることができない。

(成績評価)

第11条 成績は、試験、実技、実習の成績及び出席状況等を総合して評価する。

2 成績の表示は、別表第4のとおりとし、秀、優、良及び可を合格とし、所定の単位を与える。

3 合格しなかった授業科目については、再履修することができる。

(追試験)

第12条 試験に欠席した者に対し、追試験は行わない。ただし、病気その他特別な理由により、定期試験をやむを得ず受験できなかった者に対しては、申請により追試験を行うことがある。

(委任)

第13条 この規程の施行に関し必要な事項は、教務委員会の議を経て、学長が別に定める。

附 則 略

別表第1から別表第3まで 別紙のとおり

別表第4 (第11条関係)

評 価	評 点
秀	90点～100点
優	80点～ 89点
良	70点～ 79点
可	60点～ 69点
不可	59点以下

別表第1（第4条関係）

国際学部

授 業 科 目 の 名 称			履修時期	単 位 数			備 考	
				必修	選択	自由		
全 学 共 通 系 科 目	広島・地域志向科目	広島産業と技術	1・2 後		2		(必要修得単位数) 総合共通科目(広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A(人間と社会)、共通科目B(数理と自然)、共通科目C(芸術)、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目)から14単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A(人間と社会)から4単位以上、共通科目B(数理と自然)から2単位以上、共通科目C(芸術)から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。	
		ひろしま論	1・2 前		2			
		広島観光学	1・2 前		2			
		地域再生論入門	1・2 前		2			
		NP0論	1・2 前		2			
		地域課題演習	1・2		1			
	平和科目	平和と人権A(ヒロシマと国際平和)	1・2 前		2			【別表着色部凡例】 青色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許英語、高等学校一種免許英語) オレンジ…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許社会及び高等学校一種免許地理歴史(共通開設)) 赤色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許社会及び高等学校一種免許公民(共通開設)) 黄色…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科高等学校一種免許地理歴史) ピンク…免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目(国際学部国際学科高等学校一種免許公民) 緑色…各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目(国際学部国際学科中学校一種免許英語、高等学校一種免許英語、中学校一種免許社会、高等学校一種免許地理
		平和と人権B(現代世界と人権)	1・2 後		2			
		広島からの平和学：実践の方法	1・2 前		2			
		国際化時代の平和	1・2 後		2			
		「ヒロシマ」を考える	1・2 後		2			
	共通科目A(人間と社会)	哲学	1・2 後		2			
		世界の宗教	1・2 前		2			
		心理学	1・2 後		2			
		歴史学	1・2 前		2			
		現代史A	1・2 前		2			
		現代史B	1・2 後		2			
		文学から学ぶ世界	1・2 後		2			
		法学(日本国憲法)	1・2 前		2			
		政治学	1・2 後		2			
		経済学	1・2 前		2			
		社会学	1・2 前		2			
		文化人類学	1・2 後		2			
		自然人類学	1・2 前		2			
		経営学	1・2 後		2			
		心の健康・身体の健康	1・2 前		2			
		メディアと社会	1・2 後		2			
		自己の認識を深める	1・2 前		2			
		人間関係とコミュニケーション	1・2 後		2			
		共通科目B(数理と自然)	数学概論	1・2 前		2		
	物理学概論		1・2 前		2			
	基礎物理学		1・2 前		2			
	化学概論		1・2 後		2			
	基礎化学		1・2 前		2			
	生物学概論		1・2 前		2			
	基礎生物学		1・2 後		2			
	情報科学概論		1・2 後		2			
	物理・化学実験		1・2 後		2			
	地球環境論		1・2 前		2			
	情報社会論		1・2 後		2			
	データサイエンス		1・2 後		2			

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称			履修時期	単 位 数			備 考
				必修	選択	自由	
全 学 共 通 系 科 目	共通 科目 C (芸術)	デッサン概論	1・2 前		2		
		油絵入門	1・2 後 (3T)		2		
		日本画入門	1・2 後 (3T)		2		
		立体造形概論	1・2 後		2		
		プレゼンテーション概論	1・2 前		2		
		デザイン工芸概論	1・2 後		2		
		コンピュータ・アート	2 ・ 後		2		
		創作と人間	1・2 前		2		
	習初 科年 目次 演	3 学部合同基礎演習	1 ・ 前	1			
	キャ リア 形成 ・ 実 践 科 目	キャリアデザイン i	1・2 前 (1T)		1		
		キャリアデザイン ii	1・2 後 (4T)		1		
		キャリアサポートベーシックA	2・3 前		1		
		キャリアサポートベーシックB	2・3 後		1		
		国際交流演習 I	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 II	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 III	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 IV	1・2・3・4		1		
	処一 理科般 目情 報	健康科学					(必要修得単位数)
情報活用基礎		1 ・ 前	2			2 単位	
科保 目健 体 育	健康科学	1 ・ 前		2		(必要修得単位数)	
	体育実技 I	1 ・ 前		1		2 単位	
	体育実技 II	1 ・ 後		1			
外 国 語 系 科 目	C A L L 英語集中 I	1 ・ 前	1			(必要修得単位数)	
	C A L L 英語集中 II	1 ・ 後	1			1 2 単位以上	
	C A L L 英語集中 III	2 ・ 前		1			
	C A L L 英語集中 IV	2 ・ 後		1			
	英語応用演習 I	1 ・ 前	1				
	英語応用演習 II	1 ・ 後	1				
	英語応用演習 III	2 ・ 前		1			
	英語応用演習 IV	2 ・ 後		1			
	ドイツ語 I	1 ・ 前		2			
	ドイツ語 II	1 ・ 後		2			
	ドイツ語 III	1・2 前		2			
	ドイツ語 IV	1・2 後		2			
	フランス語 I	1 ・ 前		2			
	フランス語 II	1 ・ 後		2			
	フランス語 III	1・2 前		2			
	フランス語 IV	1・2 後		2			
	中国語 I	1 ・ 前		2			
	中国語 II	1 ・ 後		2			
	中国語 III	1・2 前		2			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
外 国 語 系 科 目	中国語Ⅳ	1・2 後		2		
	ハングルⅠ	1・前		2		
	ハングルⅡ	1・後		2		
	ハングルⅢ	1・2 前		2		
	ハングルⅣ	1・2 後		2		
	アラビア語Ⅰ	1・前		2		
	アラビア語Ⅱ	1・後		2		
	アラビア語Ⅲ	1・2 前		2		
	アラビア語Ⅳ	1・2 後		2		
	ロシア語Ⅰ	1・前		2		
	ロシア語Ⅱ	1・後		2		
	ロシア語Ⅲ	1・2 前		2		
	ロシア語Ⅳ	1・2 後		2		
	イタリア語Ⅰ	1・前		2		
	イタリア語Ⅱ	1・後		2		
	イタリア語Ⅲ	1・2 前		2		
	イタリア語Ⅳ	1・2 後		2		
	スペイン語Ⅰ	1・前		2		
	スペイン語Ⅱ	1・後		2		
	スペイン語Ⅲ	1・2 前		2		
	スペイン語Ⅳ	1・2 後		2		
	日本語Ⅰ	1・前		2		
	日本語Ⅱ	1・後		2		
	日本語Ⅲ	1・2 前		2		
	日本語Ⅳ	1・2 後		2		
教 資 職 取 職 取 員 得 免 関 許 係 状 科 受 目 領	教育原理	2・前			2	
	教師論	1・後			2	
	教育経営学	3・前			2	
	教育心理学	2・後			2	
	特別支援教育論	3・前 (1T)			1	
	教育課程論	2・後 (3T)			1	
	道徳教育論	2・後			2	
	総合的な学習の時間論	2・後 (4T)			1	
	特別活動論	3・前 (2T)			1	
	教育方法・技術論	2・後 (3T)			1	
	生徒・進路指導論	2・前			2	
	教育相談論	2・前			2	
	教育実習Ⅰ	4			3	
	教育実習Ⅱ	4			2	
	教職実践演習（中等）A	4			2	
	教科教育法（英語）AⅠ	2・前			2	
	教科教育法（英語）AⅡ	2・後			2	
	教科教育法（英語）BⅠ	3・前			2	
	教科教育法（英語）BⅡ	3・後			2	

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
教 職 資 格 取 得 関 係 科 目 教 職 員 免 許 状 受 領	教科教育法(社会・地理歴史)Ⅰ	2 ・ 後			2	
	教科教育法(社会・地理歴史)Ⅱ	3 ・ 後			2	
	教科教育法(社会・公民)Ⅰ	2 ・ 前			2	
	教科教育法(社会・公民)Ⅱ	3 ・ 前			2	
	教職特講	3 ・ 後			2	
	学校インターンシップ	2 ・ 3 ・ 4			2	
	情報通信技術を活用した教育の理論	2 ・ 後 (4T)			1	

情報科学部

授 業 科 目 の 名 称			履修時期	単 位 数			備 考
				必修	選択	自由	
4 学科共通							(必要修得単位数)
全 学 共 通 系 科 目	広 島 ・ 地 域 志 向 科 目	広島県の産業と技術	1・2 後		2		総合共通科目(広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A(人間と社会)、共通科目B(数理と自然)、共通科目C(芸術)、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目)から16単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A(人間と社会)から4単位以上、共通科目B(数理と自然)から4単位以上、共通科目C(芸術)から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。
		ひろしま論	1・2 前		2		
		広島の観光学	1・2 前		2		
		地域再生論入門	1・2 前		2		
		NP0論	1・2 前		2		
		地域課題演習	1・2		1		
	平 和 科 目	平和と人権 A (ヒロシマと国際平和)	1・2 前		2		
		平和と人権 B (現代世界と人権)	1・2 後		2		
		広島からの平和学：実践の方法	1・2 前		2		
		国際化時代の平和	1・2 後		2		
		「ヒロシマ」を考える	1・2 後		2		
	共 通 科 目 A (人 間 と 社 会)	哲学	1・2 後		2		
		世界の宗教	1・2 前		2		
		心理学	1・2 後		2		
		歴史学	1・2 前		2		
		現代史 A	1・2 前		2		
		現代史 B	1・2 後		2		
		文学から学ぶ世界	1・2 後		2		
		法学(日本国憲法)	1・2 後		2		
		政治学	1・2 後		2		
		経済学	1・2 前		2		
		社会学	1・2 前		2		
		文化人類学	1・2 後		2		
		自然人類学	1・2 前		2		
		経営学	1・2 後		2		
		心の健康・身体 の健康	1・2 前		2		
		メディアと社会	1・2 後		2		
		自己の認識を深める	1・2 前		2		
		人間関係とコミュニケーション	1・2 後		2		
	(共 通 科 目 B (数 理 と 自 然))	基礎物理学	1・2 前		2		
		基礎化学	1・2 前		2		
		基礎生物学	1・2 後		2		
		物理・化学実験	1・2 後		2		
		地球環境論	1・2 前		2		
		情報社会論	1・2 後		2		
		データサイエンス	1・2 後		2		
	共 通 科 目 C (芸 術))	デッサン概論	1・2 前		2		
		油絵入門	1・2 後 (3T)		2		
		日本画入門	1・2 後 (3T)		2		
		立体造形概論	1・2 後		2		
		プレゼンテーション概論	1・2 前		2		
		デザイン工芸概論	1・2 後		2		
		コンピュータ・アート	2・後		2		
		創作と人間	1・2 前		2		

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称			履修時期	単 位 数			備 考
				必修	選択	自由	
全 学 共 通 系 科 目	習初 科年 目次 演	3 学部合同基礎演習	1 ・ 前	1			
	キ ャ リ ア 形 成 ・ 実 践 科 目	キャリアデザイン i	1・2 前 (1T)		1		
		キャリアデザイン ii	1・2 後 (4T)		1		
		キャリアサポートベーシックA	2・3 前		1		
		キャリアサポートベーシックB	2・3 後		1		
		国際交流演習 I	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 II	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 III	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 IV	1・2・3・4		1		
	仕事体験演習	1・2		1			
処一 理般 科情 目報	情報活用基礎	1 ・ 前 (1T)	2			(必要修得単位数) 2 単位	
科保 目健 目体 育	健康科学	1 ・ 前		2		(必要修得単位数)	
	体育実技 I	1 ・ 前		1		2 単位	
	体育実技 II	1 ・ 後		1			
外 国 語 系 科 目	e ラーニング英語 I	1 ・ 前	1			(必要修得単位数)	
	e ラーニング英語 II	1 ・ 後	1			8 単位以上	
	e ラーニング英語 III	2 ・ 前	1				
	e ラーニング英語 IV	2 ・ 後	1				
	英語応用演習 I	1 ・ 前	1				
	英語応用演習 II	1 ・ 後	1				
	英語応用演習 III	2 ・ 前	1				
	英語応用演習 IV	2 ・ 後	1				
	ドイツ語 I	1 ・ 前		2			
	ドイツ語 II	1 ・ 後		2			
	ドイツ語 III	1・2 前		2			
	ドイツ語 IV	1・2 後		2			
	フランス語 I	1 ・ 前		2			
	フランス語 II	1 ・ 後		2			
	フランス語 III	1・2 前		2			
	フランス語 IV	1・2 後		2			
	中国語 I	1 ・ 前		2			
	中国語 II	1 ・ 後		2			
	中国語 III	1・2 前		2			
	中国語 IV	1・2 後		2			
	ハングル I	1 ・ 前		2			
	ハングル II	1 ・ 後		2			
	ハングル III	1・2 前		2			
	ハングル IV	1・2 後		2			
	アラビア語 I	1 ・ 前		2			
	アラビア語 II	1 ・ 後		2			
	アラビア語 III	1・2 前		2			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
外国語系科目	アラビア語Ⅳ	1・2 後		2		
	ロシア語Ⅰ	1 ・ 前		2		
	ロシア語Ⅱ	1 ・ 後		2		
	ロシア語Ⅲ	1・2 前		2		
	ロシア語Ⅳ	1・2 後		2		
	イタリア語Ⅰ	1 ・ 前		2		
	イタリア語Ⅱ	1 ・ 後		2		
	イタリア語Ⅲ	1・2 前		2		
	イタリア語Ⅳ	1・2 後		2		
	スペイン語Ⅰ	1 ・ 前		2		
	スペイン語Ⅱ	1 ・ 後		2		
	スペイン語Ⅲ	1・2 前		2		
	スペイン語Ⅳ	1・2 後		2		
	日本語Ⅰ	1 ・ 前		2		
	日本語Ⅱ	1 ・ 後		2		
	日本語Ⅲ	1・2 前		2		
	日本語Ⅳ	1・2 後		2		
教 資 育 格 職 取 員 得 免 関 許 係 状 科 受 目 領	<u>教育原理</u>	2 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教師論</u>	1 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>教育経営学</u>	3 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教育心理学</u>	2 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>特別支援教育論</u>	3 ・ 前 (1T)			<u>1</u>	
	<u>教育課程論</u>	2 ・ 後 (3T)			<u>1</u>	
	<u>道德教育論</u>	2 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>総合的な学習の時間論</u>	2 ・ 後 (4T)			<u>1</u>	
	<u>特別活動論</u>	3 ・ 前 (2T)			<u>1</u>	
	<u>教育方法・技術論</u>	2 ・ 後 (3T)			<u>1</u>	
	<u>生徒・進路指導論</u>	2 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教育相談論</u>	2 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教育実習Ⅰ</u>	4			<u>3</u>	
	<u>教育実習Ⅱ</u>	4			<u>2</u>	
	<u>教職実践演習（中等）B</u>	4			<u>2</u>	
	<u>教科教育法（数学）Ⅰ</u>	3 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教科教育法（数学）Ⅱ</u>	3 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>教科教育法（情報）Ⅰ</u>	3 ・ 前			<u>2</u>	
	<u>教科教育法（情報）Ⅱ</u>	3 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>教職特講</u>	3 ・ 後			<u>2</u>	
	<u>情報通信技術を活用した教育の理論</u>	2 ・ 後 (4T)			<u>1</u>	

芸術学部

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
2 学科共通						(必要修得単位数)
全 学 共 通 系 科 目	広島・地域志向科目	広島の産業と技術	1・2 後	2		総合共通科目(広島・地域志向科目、平和科目、共通科目A(人間と社会)、共通科目B(数理と自然)、共通科目C(芸術)、初年次演習科目及びキャリア形成・実践科目)から18単位以上。ただし、広島・地域志向科目から2単位以上、平和科目から2単位以上、共通科目A(人間と社会)から4単位以上、共通科目B(数理と自然)から2単位以上、共通科目C(芸術)から2単位以上、初年次演習科目から1単位、キャリア形成・実践科目から1単位以上修得すること。
		ひろしま論	1・2 前	2		
		広島の観光学	1・2 前	2		
		地域再生論入門	1・2 前	2		
		NPO論	1・2 前	2		
		地域課題演習	1・2	1		
	平和科目	平和と人権A(ヒロシマと国際平和)	1・2 前	2		
		平和と人権B(現代世界と人権)	1・2 後	2		
		広島からの平和学：実践の方法	1・2 前	2		
		国際化時代の平和	1・2 後	2		
		「ヒロシマ」を考える	1・2 後	2		
	共通科目A(人間と社会)	哲学	1・2 後	2		
		世界の宗教	1・2 前	2		
		心理学	1・2 後	2		
		歴史学	1・2 前	2		
		現代史A	1・2 前	2		
		現代史B	1・2 後	2		
		文学から学ぶ世界	1・2 後	2		
		法学(日本国憲法)	1・2 後	2		
		政治学	1・2 後	2		
		経済学	1・2 前	2		
		社会学	1・2 前	2		
		文化人類学	1・2 後	2		
		自然人類学	1・2 前	2		
		経営学	1・2 後	2		
		心の健康・身体の健康	1・2 前	2		
		メディアと社会	1・2 後	2		
		自己の認識を深める	1・2 前	2		
		人間関係とコミュニケーション	1・2 後	2		
	共通科目B(数理と自然)	数学概論	1・2 前	2		
		物理学概論	1・2 前	2		
		基礎物理学	1・2 前	2		
		化学概論	1・2 後	2		
		基礎化学	1・2 前	2		
		生物学概論	1・2 前	2		
		基礎生物学	1・2 後	2		
		情報科学概論	1・2 後	2		
		物理・化学実験	1・2 後	2		
		地球環境論	1・2 前	2		
		情報社会論	1・2 後	2		
		データサイエンス	1・2 後	2		

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称			履修時期	単 位 数			備 考
				必修	選択	自由	
全 学 共 通 系 科 目	(芸術) 共通科目C	プレゼンテーション概論	1・2 前		2		
		デザイン工芸概論	1・2 後		2		
		コンピュータ・アート	2・後		2		
		創作と人間	1・2 前		2		
	習初 科年 目次 演	3学部合同基礎演習	1・前	1			
	キャリア 形成・ 実践 科目	キャリアデザイン i	1・2 前 (1T)		1		
		キャリアデザイン ii	1・2 後 (4T)		1		
		キャリアサポートベーシックA	2・3 前		1		
		キャリアサポートベーシックB	2・3 後		1		
		国際交流演習 I	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 II	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 III	1・2・3・4		1		
		国際交流演習 IV	1・2・3・4		1		
		仕事体験演習	1・2		1		
	処一般 理情 科報 目	情報活用基礎	1・前	2			(必要修得単位数) 2単位
	科保 目健 体 育	健康科学	1・前		2		(必要修得単位数)
		体育実技 I	1・前		1		2単位
		体育実技 II	1・後		1		
外 国 語 系 科 目	C A L L 英語集中 I	C A L L 英語集中 I	1・前	1			(必要修得単位数)
		C A L L 英語集中 II	1・後	1			6単位以上
		C A L L 英語集中 III	2・前		1		
		C A L L 英語集中 IV	2・後		1		
	英語応用演習 I	英語応用演習 I	1・前	1			
		英語応用演習 II	1・後	1			
		英語応用演習 III	2・前		1		
		英語応用演習 IV	2・後		1		
	ドイツ語 I	ドイツ語 I	1・前		2		
		ドイツ語 II	1・後		2		
		ドイツ語 III	1・2 前		2		
		ドイツ語 IV	1・2 後		2		
	フランス語 I	フランス語 I	1・前		2		
		フランス語 II	1・後		2		
		フランス語 III	1・2 前		2		
		フランス語 IV	1・2 後		2		
	中国語 I	中国語 I	1・前		2		
		中国語 II	1・後		2		
		中国語 III	1・2 前		2		
		中国語 IV	1・2 後		2		
	ハングル I	ハングル I	1・前		2		
		ハングル II	1・後		2		

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
外 国 語 系 科 目	ハングルⅢ	1・2 前		2		
	ハングルⅣ	1・2 後		2		
	アラビア語Ⅰ	1・前		2		
	アラビア語Ⅱ	1・後		2		
	アラビア語Ⅲ	1・2 前		2		
	アラビア語Ⅳ	1・2 後		2		
	ロシア語Ⅰ	1・前		2		
	ロシア語Ⅱ	1・後		2		
	ロシア語Ⅲ	1・2 前		2		
	ロシア語Ⅳ	1・2 後		2		
	イタリア語Ⅰ	1・前		2		
	イタリア語Ⅱ	1・後		2		
	イタリア語Ⅲ	1・2 前		2		
	イタリア語Ⅳ	1・2 後		2		
	スペイン語Ⅰ	1・前		2		
	スペイン語Ⅱ	1・後		2		
	スペイン語Ⅲ	1・2 前		2		
	スペイン語Ⅳ	1・2 後		2		
	日本語Ⅰ	1・前		2		
教 資 育 格 職 取 員 得 免 関 許 係 状 科 受 目 領	日本語Ⅱ	1・後		2		
	日本語Ⅲ	1・2 前		2		
	日本語Ⅳ	1・2 後		2		
	教育原理	2・前			2	
	教師論	1・後			2	
	教育経営学	3・前			2	
	教育心理学	2・後			2	
	特別支援教育論	3・前 (1T)			1	
	教育課程論	2・後 (3T)			1	
	道徳教育論	2・後			2	
	総合的な学習の時間論	2・後 (4T)			1	
	特別活動論	3・前 (2T)			1	
	教育方法・技術論	2・後 (3T)			1	
	生徒・進路指導論	2・前			2	
	教育相談論	2・前			2	
	教育実習Ⅰ	4			3	
	教育実習Ⅱ	4			2	
	教職実践演習(中等)C	4			2	
	教科教育法(美術)AⅠ	2・前			2	
	教科教育法(美術)AⅡ	2・後			2	
	教科教育法(美術)BⅠ	3・前			2	
	教科教育法(美術)BⅡ	3・後			2	

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
教育資格取得関係科目 教育職員免許状受領	教科教育法（工芸）Ⅰ	3 ・ 前			2	
	教科教育法（工芸）Ⅱ	3 ・ 後			2	
	教職特講	3 ・ 後			2	
	学校インターンシップ	2 ・ 3 ・ 4			2	
	情報通信技術を活用した教育の理論	2 ・ 後 (4T)			1	
学 取 芸 得 員 関 資 係 格 科 目	生涯学習概論	1 ・ 後			2	
	博物館概論	3 ・ 前			2	
	博物館経営論	3 ・ 後			2	
	博物館資料論	2 ・ 後			2	
	博物館資料保存論	3 ・ 後			2	
	博物館展示論	3 ・ 後			2	
	博物館教育論	2 ・ 前			2	
	博物館情報・メディア論	3 ・ 後			2	
	博物館実習	4			3	

別表第2（第6条関係）

国際学部

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考		
					必修	選択	自由			
専門基礎科目	専門基礎科目	入門 科目 シ ック	国際研究入門	1・前	2			(必要修得単位数) ベーシック入門科目及 びベーシック演習科目 の必修5単位並びに英語 スキルアップ科目から4 単位以上を含め9単位以 上。		
			データ分析入門	1・後		2				
		演習 科目 シ ック	基礎演習	1・後	1					
			発展演習Ⅰ	2・前	1					
			発展演習Ⅱ	2・後	1					
		英語 スキル ア ッ プ 科 目	英語読解法Ⅰ	2・前		2				
			英語読解法Ⅱ	2・後		2				
			英語討論技法Ⅰ	2・前		2				
			英語討論技法Ⅱ	2・後		2				
			英文作法Ⅰ	2・前		2				
	英文作法Ⅱ		2・後		2					
	専門教育科目	専門科目	5 プ ロ グ ラ ム 科 目	国際政治・平和プログラム	国際関係論	1・前		2	(必要修得単位数) 卒論演習Ⅰ、卒論演習Ⅱ及び卒業論文の必修6 単位並びに専門演習2単 位以上（専門演習Ⅰ及 び専門演習Ⅱ各1単位以 上）を含め84単位以 上。	
					国際関係史入門	1・後		2		
					Learning ILIs	2・前		2		
					国際法	2・後		2		
					国際協力論Ⅰ	2・前		2		
					国際協力論Ⅱ	2・後		2		
					国際社会論Ⅰ	2・前		2		
					国際社会論Ⅱ	2・後		2		
					国際安全保障論	2・前		2		
					国際政治理論	2・後		2		
					国際政治学	2・後		2		
					比較政治学	2・前		2		
					民族国家論Ⅰ	3・後		2		
					民族国家論Ⅱ	3・後		2		
					開発政治論Ⅰ	3・前		2		
					開発政治論Ⅱ	3・後		2		
平和研究Ⅰ					1・後		2			
平和研究Ⅱ					2・前		2			
平和研究Ⅲ					2・後		2			
国際人権法					3・前		2			
日本社会と人権	3・後		2							
紛争解決論Ⅰ	3・前		2							
紛争解決論Ⅱ	3・後		2							
国際機構論Ⅰ	3・前		2							
国際機構論Ⅱ	3・後		2							
国際関係史（日本）Ⅰ	3・前		2							
国際関係史（日本）Ⅱ	3・後		2							

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	5 プログラム科目	専門科目	国際関係史（朝鮮半島）Ⅰ	3・前		2		
			国際関係史（朝鮮半島）Ⅱ	3・後		2		
			国際関係史（中国）Ⅰ	2・前		2		
			国際関係史（中国）Ⅱ	2・後		2		
			国際関係史（アメリカ）Ⅰ	3・前		2		
			国際関係史（アメリカ）Ⅱ	3・後		2		
			国際関係史（ロシア）Ⅰ	3・前		2		
			国際関係史（ロシア）Ⅱ	3・後		2		
			世界史概論Ⅰ	2・前		2		
			世界史概論Ⅱ	2・後		2		
			Contemporary Political Issue	2・後		2		
			History of Japanese Politics and Diplomacy	2・後		2		
			Peace and Conflict Studies	2・前		2		
			公共政策・NPO入門	1・後 (3T)		1		
			ミクロ経済学Ⅰ	1・後		2		
			ミクロ経済学Ⅱ	2・前		2		
			マクロ経済学Ⅰ	1・後		2		
			マクロ経済学Ⅱ	2・後		2		
			非営利組織論Ⅰ	2・前		2		
			非営利組織論Ⅱ	2・後		2		
			基本統計学Ⅰ	1・後		2		
			基本統計学Ⅱ－i	2・後 (3T)		1		
			基本統計学Ⅱ－ii	2・後 (4T)		1		
			財政学Ⅰ	2・前		2		
			財政学Ⅱ	2・後		2		
			金融論	2・後		2		
			現代社会と法Ⅰ	2・前		2		
			現代社会と法Ⅱ	2・後		2		
			地方自治論	2・前		2		
			比較法制度Ⅰ	3・前		2		
			比較法制度Ⅱ	3・後		2		
			経済政策論Ⅰ	2・前		2		
			経済政策論Ⅱ	2・後		2		
			交通論	3・前		2		
			リーディング・パブリック・ポリシー i	1・前 (1T)		1		
			リーディング・パブリック・ポリシー ii	1・前 (2T)		1		
			組織の経済学Ⅰ	2・前		2		
			組織の経済学Ⅱ	2・後		2		
			国際開発学	1・後		2		
			開発社会学	2・前		2		

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	専門科目	5 プログラム科目	公共政策・NPOプログラム	開発プロジェクト論	3・前	2		
				スポーツ開発論	2・後	2		
				健康心理学	2・後	2		
				比較教育論	2・後	2		
				生涯学習概論	1・後	2		
				地域再生論	2・後	2		
				環境社会学	2・後	2		
				地理学概論	1・後	2		
			多文化共生プログラム	多文化共生入門	1・前	2		
				テキスト分析法	2・前	2		
				フィールドワーク論	2・前	2		
				比較文化論Ⅰ	2・前	2		
				比較文化論Ⅱ	2・後	2		
				比較民族学Ⅰ	3・前	2		
				比較民族学Ⅱ	3・後	2		
				音楽人類学Ⅰ	2・前	2		
				音楽人類学Ⅱ	2・後	2		
				エスニシティと宗教Ⅰ	2・後	2		
				エスニシティと宗教Ⅱ	3・前	2		
				ジェンダーとセクシュアリティ	2・前	2		
				労働と社会	2・後	2		
				異文化間交渉論	3・前	2		
				文化交流史Ⅰ	2・前	2		
				文化交流史Ⅱ	2・後	2		
				社会文化思想史Ⅰ	1・後	2		
				社会文化思想史Ⅱ	2・前	2		
				共生の哲学Ⅰ	2・前	2		
				共生の哲学Ⅱ	2・後	2		
				マス&ソーシャルメディア論	2・前	2		
				メディア・リテラシー	2・後	2		
				美術史（日本）Ⅰ	2・前	2		
				美術史（日本）Ⅱ	2・後	2		
				美術史（西洋）Ⅰ	3・前	2		
				美術史（西洋）Ⅱ	3・後	2		
				美術史（現代）Ⅰ	3・前	2		
				美術史（現代）Ⅱ	3・後	2		
				美学Ⅰ	2・前	2		
				美学Ⅱ	2・後	2		
				日本史概論Ⅰ	2・前	2		
				日本史概論Ⅱ	2・後	2		

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	専門科目	5プログラム科目	多文化共生プログラム	East Asian Cultures and Societies	2・後	2		
				Hiroshima and Atomic Bombing in Media	2・前	2		
				Future Studeies I	2・後	2		
				Future Studeies II	3・前	2		
				Premodern Japanese Studies	2・前 (2T)	1		
				Exploring Japanese Society	3・前	2		
			国際ビジネスプログラム	国際ビジネス入門	1・前	2		
				国際経営論 I	2・前	2		
				国際経営論 II	2・後	2		
				マーケティング論 I	2・前	2		
				マーケティング論 II	2・後	2		
				経営史	2・後 (4T)	2		
				多国籍企業論 I	2・前	2		
				多国籍企業論 II	2・後	2		
				財務管理論 I	2・前	2		
				財務管理論 II	2・後	2		
				会計学 I	1・後	2		
				会計学 II	2・前	2		
				公会計論	2・前	2		
				国際会計論	2・後	2		
				経営組織論	2・後	2		
				経営戦略論	2・前	2		
				国際金融論 I	3・前	2		
				国際金融論 II	3・後	2		
				国際貿易論	3・前	2		
				国際取引と法 I	3・前	2		
				国際取引と法 II	3・後	2		
				人的資源管理論	2・前	2		
				テクノロジーマネジメント	3・後	2		
				International Commerce	1・後	2		
				International Business	2・後	2		
				Introduction to Management	2・後	2		
			言語・コミュニケーションプログラム	言語・コミュニケーション研究入門A	1・後 (3T)	1		
				言語・コミュニケーション研究入門B	1・後 (4T)	1		
				応用言語論 I	2・前	2		
				応用言語論 II	2・後	2		
				日本語学・日本語教育学 I	2・前	2		
				日本語学・日本語教育学 II	2・後	2		
				翻訳論 I	2・前	2		
				翻訳論 II	2・後	2		
				言語比較論 I	2・前	2		

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	専門科目	5プログラム科目	言語・コミュニケーションプログラム	言語比較論Ⅱ	2・後	2		
				通訳技法論Ⅰ	2・前	2		
				通訳技法論Ⅱ	2・後	2		
				<u>コミュニケーション技法論Ⅰ</u>	2・前	<u>2</u>		
				<u>コミュニケーション技法論Ⅱ</u>	2・後	<u>2</u>		
				Cross-cultural Language and CommunicationⅠ	2・前	2		
				Cross-cultural Language and CommunicationⅡ	2・後	2		
				フランスの文学と文化	2・前	2		
				イギリスの文学と文化Ⅰ	2・前	2		
				イギリスの文学と文化Ⅱ	2・後	2		
				<u>英語学概論Ⅰ</u>	3・前	<u>2</u>		
				<u>英語学概論Ⅱ</u>	3・後	<u>2</u>		
				<u>英文法論</u>	3・前	<u>2</u>		
				<u>英米文学概論Ⅰ</u>	3・前	<u>2</u>		
				<u>英米文学概論Ⅱ</u>	3・後	<u>2</u>		
				<u>Special Lecture in British and American LiteratureⅠ</u>	3・前	<u>2</u>		
				<u>Special Lecture in British and American LiteratureⅡ</u>	3・後	<u>2</u>		
				<u>英文構成法Ⅰ</u>	3・前	<u>2</u>		
				<u>英文構成法Ⅱ</u>	3・後	<u>2</u>		
				<u>Communication in EnglishⅠ</u>	3・前	<u>1</u>		
				<u>Communication in EnglishⅡ</u>	3・後	<u>1</u>		
				<u>英語聴解法</u>	3・後	<u>2</u>		
				<u>時事英語</u>	3・前	<u>2</u>		
			5プログラム共通科目（地域研究等）	<u>日本政治論</u>	2・前	<u>2</u>		
				<u>国際日本学</u>	2・後	<u>2</u>		
				<u>日本文化史Ⅰ</u>	1・後	<u>2</u>		
				<u>日本文化史Ⅱ</u>	2・前	<u>2</u>		
				Modern Japanese Studies	2・後	2		
				東北アジア政治論	1・後	2		
				<u>東南アジア研究</u>	2・後	<u>2</u>		
				東アジア研究	3・前	2		
				中国文化論Ⅰ	2・前	2		
				中国文化論Ⅱ	2・後	2		
				アメリカ政治論 i	2・後 (3T)	1		
				アメリカ政治論 ii	2・後 (4T)	1		
				<u>American CultureⅠ</u>	2・前	<u>2</u>		
				<u>American CultureⅡ</u>	2・後	<u>2</u>		
				<u>ラテンアメリカ研究Ⅰ</u>	3・前	<u>2</u>		
				ラテンアメリカ研究Ⅱ	3・後	2		
				ヨーロッパ政治論	2・前	2		
				<u>イギリス文化論Ⅰ</u>	2・前	<u>2</u>		

授 業 科 目 の 名 称				履修時期	単 位 数			備 考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	5プログラム科目 (地域研究等)		イギリス文化論Ⅱ	2・後		2		
			フランス文化論	2・後		2		
			Études de la société française	3・後		2		
			Deutschland und Japan im Vergleich	3・後		2		
			ロシア研究	1・後		2		
			中東アラブ研究入門	1・後		2		
			中東アラブ研究	2・前		2		
			アフリカ研究	1・後		2		
			アフリカ社会と開発	2・前		2		
			データ分析Ⅰ	2・前		2		
			データ分析Ⅱ	2・後		2		
			地域研究入門	1・前		2		
			広島と世界	2・後		2		
			比較地誌学	2・前		2		
	国際交流 アクティブ科目	国際交流	国際研究特講Ⅰ	全学		2		
			国際研究特講Ⅱ	全学		2		
			海外短期英語留学	全学		2		
			海外短期フランス語留学	全学		4		
			海外短期ロシア語留学	全学		2		
			海外短期中国語留学	全学		2		
			HIROSHIMA and PEACE	2・3・4		2		
		インターンシップ	企業インターンシップ	2・3・4		2		
			学部派遣海外インターンシップ	2・3・4		2		
			公的機関インターンシップ	2・3・4		2		
		演習	専門演習Ⅰ	3	1			
			専門演習Ⅱ	3	1			
			卒論演習Ⅰ	4	1			
			卒論演習Ⅱ	4	1			
	特別演習・特別講義		特別演習Ⅰ	4		1		
			特別演習Ⅱ	4		1		
			特別演習Ⅲ	4		1		
			特別演習Ⅳ	4		1		
			特別講義Ⅰ	4		2		
			特別講義Ⅱ	4		2		
	卒業論文		卒業論文	4	4			

情報科学部

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
情報工学科						(必要修得単位数)
専門基礎科目	解析学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			必修45単位を含め95単位
	解析学Ⅰ演習	1・前	1			
	線形代数学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			
	線形代数学Ⅰ演習	1・前	1			
	プログラミングⅠ	1・前	<u>2</u>			
	プログラミングⅠ演習	1・前	<u>1</u>			
	コンピュータ基礎	1・前	<u>2</u>			
	解析学Ⅱ	1・後		<u>2</u>		
	線形代数学Ⅱ	1・後	<u>2</u>			
	実社会指向基礎数学	1・後	<u>2</u>			
	プログラミングⅡ	1・後	<u>2</u>			
	プログラミングⅡ演習	1・後	<u>1</u>			
	データ構造とアルゴリズムⅠ	1・後	<u>2</u>			
	情報科学序説	1・後 (3T)		1		
	離散数学	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	確率統計	2・前 (1T)	<u>2</u>			
	情報基礎数学	2・前 (2T)		<u>2</u>		
	幾何学概論	2・前 (1T)			<u>2</u>	
	情報ネットワーク	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	データ構造とアルゴリズムⅡ	2・前 (2T)		<u>2</u>		
	実践的AI技術	2・前 (2T)		2		
	批判的創造的思考法	2・後 (4T)		2		
	情報科学基礎実験 a	2	<u>1</u>			
	情報科学基礎実験 b	2	<u>1</u>			
	情報科学基礎実験 c	2	<u>1</u>			
	情報セキュリティ基礎	2・後 (3T)	<u>2</u>			
	モデル化とシミュレーション	2・後 (3T)		2		
	実践的ICT活用事例	2・後 (4T)		2		
	課題解決型演習	2		1		
	システム開発実践	3		<u>2</u>		
	情報科学英語	1・前 (2T)	1			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	プログラミングⅢ	2・前 (2T)		<u>2</u>		
	常微分方程式	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	観光情報学	2・前 (2T)		2		
	高度プログラミング A	2・前 (1T)		1		
	高度プログラミング B	2・前 (1T)		1		
	高度プログラミング C	2・前 (2T)		1		
	高度プログラミング D	2・前 (2T)		1		
	デジタルデザイン	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	オペレーティングシステム	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	ネットワークプロトコル	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	コンピュータグラフィックスⅠ	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	コンピュータアーキテクチャ	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	物理学	2・後 (4T)		2		
	情報システム開発	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	最適化技法	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	技術者倫理	2～4・前		2		
	情報と職業	2～4・前		<u>2</u>		
	知的財産権	2～4・前		<u>2</u>		
	情報セキュリティ応用	3・前 (1T)		2		
	データベース	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	技術英語演習	3・前 (1T)	1			
	情報工学実験Ⅰ	3・前 (1T)	1.5			
	情報工学実験Ⅱ	3・前 (2T)	1.5			
	ネットワーク設計	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	コンピュータシステム	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	ネットワーク基盤技術	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	情報理論	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	医用データサイエンス	3・前 (1T)		2		
	リコンフィギャラブルコンピューティング	3・後 (3T)		2		
	分散システム	3・前 (2T)		2		
	ネットワークソフトウェア	3・前 (2T)		2		
	センサシステム	3・後 (3T)		2		
	情報工学実験Ⅲ	3・後 (3T)	1.5			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	情報工学実験Ⅳ	3・後 (4T)	1.5			
	<u>画像情報処理</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	設計最適化手法	3・後 (4T)		2		
	信頼性工学	3・後 (4T)		2		
	<u>ワイヤレスネットワーク</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	トラフィック分析	3・後 (4T)		2		
	<u>デジタル信号処理</u>	3・後 (3T)		<u>2</u>		
	プレゼンテーション技法	3・後 (4T)	1			
	技術文書作成法	4	1			
	卒業研究Ⅰ	4	4			
	卒業研究Ⅱ	4	4			

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
知能工学科						(必要修得単位数)
専門基礎科目	解析学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			必修48単位を含め95単位
	解析学Ⅰ演習	1・前	1			
	線形代数学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			
	線形代数学Ⅰ演習	1・前	1			
	プログラミングⅠ	1・前	<u>2</u>			
	プログラミングⅠ演習	1・前	<u>1</u>			
	コンピュータ基礎	1・前	<u>2</u>			
	解析学Ⅱ	1・後		<u>2</u>		
	線形代数学Ⅱ	1・後	<u>2</u>			
	実社会指向基礎数学	1・後	<u>2</u>			
	プログラミングⅡ	1・後	<u>2</u>			
	プログラミングⅡ演習	1・後	<u>1</u>			
	データ構造とアルゴリズムⅠ	1・後	<u>2</u>			
	情報科学序説	1・後 (3T)		1		
	離散数学	2・前 (1T)		2		
	確率統計	2・前 (1T)	<u>2</u>			
	情報基礎数学	2・前 (2T)		<u>2</u>		
	幾何学概論	2・前 (1T)			<u>2</u>	
	情報ネットワーク	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	データ構造とアルゴリズムⅡ	2・前 (2T)		<u>2</u>		
	実践的AI技術	2・前 (2T)		2		
	批判的創造的思考法	2・後 (4T)		2		
	情報科学基礎実験 a	2	<u>1</u>			
	情報科学基礎実験 b	2	<u>1</u>			
	情報科学基礎実験 c	2	<u>1</u>			
	情報セキュリティ基礎	2・後 (3T)	<u>2</u>			
	モデル化とシミュレーション	2・後 (3T)		2		
	実践的ICT活用事例	2・後 (4T)		2		
	課題解決型演習	2		1		
	システム開発実践	3		<u>2</u>		
	情報科学英語	1・前 (2T)	1			
専門科目	オートマトンと形式言語	2・前 (2T)	<u>2</u>			
	常微分方程式	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	観光情報学	2・前 (2T)		2		
	高度プログラミングA	2・前 (1T)		1		
	高度プログラミングB	2・前 (1T)		1		

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	高度プログラミングC	2・前 (2T)		1		
	高度プログラミングD	2・前 (2T)		1		
	数理計画法	2・後 (3T)		2		
	数理論理学	2・後 (3T)		2		
	コンピュータグラフィックスⅠ	2・後 (4T)		2		
	プログラミングⅢ	2・後 (3T)		2		
	プログラミングⅢ演習	2・後 (3T)		1		
	グラフ理論	2・後 (4T)		2		
	オペレーティングシステム	2・後 (4T)		2		
	デジタル信号処理	2・後 (3T)		2		
	数値解析	2・後 (4T)		2		
	情報システム開発	2・後 (3T)		2		
	ソフトウェア工学概説	3・後 (4T)		2		
	技術者倫理	2～4・前		2		
	情報と職業	2～4・前		2		
	知的財産権	2～4・前		2		
	情報理論	3・前 (1T)		2		
	記号処理プログラミング	3・前 (1T)		2		
	データベース	3・前 (1T)		2		
	人工知能	3・前 (2T)		2		
	技術英語演習Ⅰ	3・後 (4T)	1			
	知能工学実験Ⅰ	3・前 (1T)	1.5			
	知能工学実験Ⅱ	3・前 (2T)	1.5			
	コンパイラ	3・前 (2T)		2		
	計算論	3・前 (2T)		2		
	コンピュータグラフィックスⅡ	3・前 (2T)		2		
	パターン認識	3・前 (2T)		2		
	情報検索	3・後 (3T)		2		
	医用データサイエンス	3・前 (1T)		2		
	自然言語処理	3・前 (1T)		2		
	医用画像処理	3・後 (3T)		2		
	データマイニング	3・後 (3T)		2		
	バイオインフォマティクスⅠ	3・後 (3T)		1		
	バイオインフォマティクスⅡ	3・後 (4T)		1		
	技術英語演習Ⅱ	4	1			
	知能工学実験Ⅲ	3・後 (3T)	1.5			
	知能工学実験Ⅳ	3・後 (4T)	1.5			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	機械学習	3・後 (4T)		2		
	感性情報処理	3・後 (3T)		2		
	画像情報処理	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	プレゼンテーション技法	4	1			
	技術文書作成法	4	1			
	卒業研究Ⅰ	4	4			
	卒業研究Ⅱ	4	4			

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称	履修時期	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由	
システム工学科					(必要修得単位数) 必修 4 5 単位を含め 9 5 単位
解析学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			
解析学Ⅰ 演習	1・前	1			
線形代数学Ⅰ	1・前	<u>2</u>			
線形代数学Ⅰ 演習	1・前	1			
プログラミングⅠ	1・前	<u>2</u>			
プログラミングⅠ 演習	1・前	<u>1</u>			
コンピュータ基礎	1・前	<u>2</u>			
解析学Ⅱ	1・後		<u>2</u>		
線形代数学Ⅱ	1・後	<u>2</u>			
実社会指向基礎数学	1・後	<u>2</u>			
プログラミングⅡ	1・後	<u>2</u>			
プログラミングⅡ 演習	1・後	<u>1</u>			
データ構造とアルゴリズムⅠ	1・後	<u>2</u>			
情報科学序説	1・後 (3T)		1		
離散数学	2・前 (1T)		2		
確率統計	2・前 (1T)	<u>2</u>			
情報基礎数学	2・前 (2T)		<u>2</u>		
幾何学概論	2・前 (1T)			<u>2</u>	
情報ネットワーク	2・前 (1T)		<u>2</u>		
データ構造とアルゴリズムⅡ	2・前 (2T)		<u>2</u>		
実践的AI技術	2・前 (2T)		2		
批判的創造的思考法	2・後 (4T)		2		
情報科学基礎実験 a	2	<u>1</u>			
情報科学基礎実験 b	2	<u>1</u>			
情報科学基礎実験 c	2	<u>1</u>			
情報セキュリティ基礎	2・後 (3T)	2			
モデル化とシミュレーション	2・後 (3T)		2		
実践的ICT活用事例	2・後 (4T)		2		
課題解決型演習	2		1		
システム開発実践	3		<u>2</u>		
情報科学英語	1・前 (2T)	1			
専門基礎科目					
常微分方程式	2・前 (1T)		<u>2</u>		
観光情報学	2・前 (2T)		2		
高度プログラミングA	2・前 (1T)		1		
高度プログラミングB	2・前 (1T)		1		
高度プログラミングC	2・前 (2T)		1		
高度プログラミングD	2・前 (2T)		1		
電気回路	2・前 (2T)		2		
プログラミングⅢ	2・前 (1T)		<u>2</u>		
専門科目					

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	<u>プログラミングⅢ演習</u>	2・前 (2T)		<u>1</u>		
	物理学	2・後 (4T)		2		
	<u>情報理論</u>	2・前 (1T)		<u>2</u>		
	<u>応用幾何学</u>	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	情報システム開発	2・後 (3T)		2		
	機械力学	2・後 (3T)		2		
	<u>電子回路</u>	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	<u>コンピュータグラフィックス</u>	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	<u>離散時間システム</u>	2・後 (4T)		<u>2</u>		
	<u>オペレーティングシステム</u>	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	<u>数値計算法</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	<u>知的財産権</u>	2～4・前		<u>2</u>		
	<u>情報と職業</u>	2～4・前		<u>2</u>		
	技術者倫理	2～4・前		2		
	システム工学実験Ⅰ	3・前 (1T)	1.5			
	システム工学実験Ⅱ	3・前 (2T)	1.5			
	メカトロニクス	3・前 (2T)		2		
	<u>制御工学Ⅰ</u>	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	ロボティクスⅠ	3・前 (1T)		2		
	最適化手法	3・前 (1T)		2		
	<u>ディジタル無線通信</u>	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	外書講読演習	3・前 (2T)	1			
	<u>情報代数学</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	<u>確率過程論</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	<u>データベース</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	<u>ヒューマンインタフェースⅠ</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	医用データサイエンス	3・前 (1T)		2		
	ヒューマンインタフェースⅡ	3・前 (2T)		2		
	<u>ソフトウェア工学概論</u>	3・後 (3T)		<u>2</u>		
	<u>画像情報処理</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	制御工学Ⅱ	3・後 (3T)		2		
	<u>偏微分方程式</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	ロボティクスⅡ	3・後 (3T)		2		
	<u>パターン認識</u>	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	<u>情報セキュリティ応用</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	<u>ソフトコンピューティング</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	システム工学実験Ⅲ	3・後 (3T)	1.5			
	システム工学実験Ⅳ	3・後 (4T)	1.5			
	プレゼンテーション技法	4	1			
	技術文書作成法	4	1			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専門科目	卒業研究Ⅰ	4	4			
	卒業研究Ⅱ	4	4			

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
医用情報科学科						(必要修得単位数)
専門基礎科目	解析学Ⅰ	1・前	2			必修45単位を含め95単位
	解析学Ⅰ演習	1・前	1			
	線形代数学Ⅰ	1・前	2			
	線形代数学Ⅰ演習	1・前	1			
	プログラミングⅠ	1・前	2			
	プログラミングⅠ演習	1・前	1			
	コンピュータ基礎	1・前	2			
	解析学Ⅱ	1・後		2		
	線形代数学Ⅱ	1・後	2			
	実社会指向基礎数学	1・後	2			
	プログラミングⅡ	1・後	2			
	プログラミングⅡ演習	1・後	1			
	データ構造とアルゴリズムⅠ	1・後	2			
	情報科学序説	1・後 (3T)		1		
	離散数学	2・前 (1T)		2		
	確率統計	2・前 (1T)	2			
	情報基礎数学	2・前 (2T)		2		
	幾何学概論	2・前 (1T)			2	
	情報ネットワーク	2・前 (1T)		2		
	データ構造とアルゴリズムⅡ	2・前 (2T)		2		
	実践的AI技術	2・前 (2T)		2		
	批判的創造的思考法	2・後 (4T)		2		
	情報科学基礎実験 a	2	1			
	情報科学基礎実験 b	2	1			
	情報科学基礎実験 c	2	1			
	情報セキュリティ基礎	2・後 (3T)	2			
	モデル化とシミュレーション	2・後 (3T)		2		
	実践的ICT活用事例	2・後 (4T)		2		
	課題解決型演習	2		1		
	システム開発実践	3		2		
	情報科学英語	1・前 (2T)	1			
専門科目	化学	2・前 (2T)		2		
	観光情報学	2・前 (2T)		2		
	高度プログラミングA	2・前 (1T)		1		
	高度プログラミングB	2・前 (1T)		1		
	高度プログラミングC	2・前 (2T)		1		
	高度プログラミングD	2・前 (2T)		1		
	回路工学基礎Ⅰ	2・前 (1T)		1		
	回路工学基礎Ⅱ	2・前 (2T)		1		

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	医科学概論Ⅰ	2・前 (1T)		1		
	医科学概論Ⅱ	2・前 (2T)		1		
	力学	2・後 (4T)		2		
	幾何光学・波動	2・後 (3T)		2		
	電気磁気学	2・後 (4T)		2		
	プログラミングⅢ	2・後 (4T)		2		
	回路工学応用	2・後 (3T)		2		
	生物学Ⅰ	2・後 (3T)		1		
	生物学Ⅱ	2・後 (4T)		1		
	医用情報システム開発	2・後 (4T)		2		
	<u>オペレーティングシステム</u>	2・後 (3T)		<u>2</u>		
	情報システム開発	2・後 (3T)		2		
	<u>情報と職業</u>	2～4・前		<u>2</u>		
	技術者倫理	2～4・前		2		
	<u>知的財産権</u>	2～4・前		<u>2</u>		
	技術英語実践演習Ⅰ	3・前 (1T)	0.5			
	医用情報科学実験Ⅰ	3・前 (1T)	1.5			
	医用情報科学実験Ⅱ	3・前 (2T)	1.5			
	医用データサイエンス	3・前 (1T)		2		
	医用情報科学のための病院実習	3・前 (2T)		1		
	<u>ディジタル信号処理</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	機械工学	3・前 (1T)		2		
	<u>データベース</u>	3・前 (1T)		<u>2</u>		
	量子力学	3・前 (1T)		1		
	統計力学	3・前 (2T)		1		
	制御工学	3・前 (2T)		2		
	<u>電気電子計測</u>	3・前 (2T)		<u>2</u>		
	分子生物学Ⅰ	3・前 (1T)		1		
	分子生物学Ⅱ	3・前 (2T)		1		
	医用生体画像計測	3・前 (2T)		2		
	バイオインフォマティクスⅠ	3・後 (3T)		1		
	バイオインフォマティクスⅡ	3・後 (4T)		1		
	技術英語実践演習Ⅱ	3・前 (2T)	0.5			
	生物工学	3・後 (4T)		2		
	<u>ワイヤレスネットワーク</u>	3・後 (4T)		<u>2</u>		
	<u>医用画像処理</u>	3・後 (3T)		<u>2</u>		
	医用ロボット工学	3・後 (4T)		2		
	バイオメカニクス	3・後 (3T)		2		
	生体情報工学	3・後 (3T)		2		
	医用情報通信工学	3・後 (4T)		2		

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 科 目	医用情報科学実験Ⅲ	3・後 (3T)	1.5			
	医用情報科学実験Ⅳ	3・後 (4T)	1.5			
	プレゼンテーション技法	4	1			
	技術文書作成法	4	1			
	卒業研究Ⅰ	4	4			
	卒業研究Ⅱ	4	4			

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

芸術学部

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
2 学科共通						
専門基礎科目	美術解剖学Ⅰ	1・前		2		(必要修得単位数) 22単位
	美術解剖学Ⅱ	1・後		2		
	デザイン概論	1・前		2		
	工芸概論	1・前		2		
	色彩論	1・後		2		
	絵画材料論	1・前		2		
	油絵入門	1・後 (3T)		2		
	日本画入門	1・後 (3T)		2		
	図法及び製図	2・後		2		
	西洋美術史Ⅰ	2・前		2		
	西洋美術史Ⅱ	2・後		2		
	材料技法演習(木工)	2・後 (3T)		1		
	材料技法演習(塗装)	2・後 (4T)		1		
	芸術工学	2・前		2		
	工芸材料概説	2・前		2		
	写真/映像概論	2・前		2		
	現代美術論	3・後		2		
	版画制作演習	2・後		2		
	絵画論	2・後		2		
	美学Ⅰ	2・前		2		
	美学Ⅱ	2・後		2		
	日本美術史Ⅰ	2・前		2		
	日本美術史Ⅱ	2・後		2		
	東洋美術史Ⅰ	3・前		2		
	東洋美術史Ⅱ	3・後		2		
	文化財学研究	3・前		2		
	彫刻概論	3・前		2		
	現代美術演習Ⅰ	1		2		
	現代美術演習Ⅱ	2		2		
	現代美術史Ⅰ	2・前		2		
	現代美術史Ⅱ	2・後		2		
	造形応用研究Ⅰ	1・2・3・4		2		
	造形応用研究Ⅱ	2・3・4		2		
	アートマネジメント概論	2・後		2		
	アーティスト・セルフマネジメント概論	2・後		2		
	地域実践演習	3		1		
	芸術と知的財産権	3・後 (3T)		1		
専門教育科目	専門演習Ⅰ	1・2・3・4			3	
	専門演習Ⅱ	1・2・3・4			3	
	専門演習Ⅲ	1・2・3・4			3	
	専門演習Ⅳ	1・2・3・4			3	

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専門教育科目	美術学科日本画専攻					
	専門基礎科目 工芸制作A（演習）	2・前		2		
	専門科目 日本画実習ⅠA	1・前	4			(必要修得単位数) 76単位
	日本画実習ⅠB	1・後	4			
	デッサン実習Ⅰ	1・後	2			
	構成演習Ⅰ（平面）	1・後	2			
	材料実習Ⅰ	1・前	2			
	材料実習Ⅱ（金属材料）	2・後	2			
	日本画実習ⅡA	2・前	6			
	日本画実習ⅡB	2・後	4			
	デッサン実習Ⅱ	2・前	2			
	構成演習Ⅱ（平面）	2・後	1			
	構成実習（平面）	3・後	2			
	彫塑演習	2・後	2			
	日本画実習ⅢA	3・前	6			
	日本画実習ⅢB	3・後	4			
	古美術研究（演習）	3	6			
	材料実習Ⅲ	3・前	2			
	デッサン実習Ⅲ	3・後	2			
	日本画実習Ⅳ	4	10			
	絵画論演習	4・後	2			
	技法演習（裏打技法）	4・前	2			
	卒業制作（演習）	4・後	9			
	美術学科油絵専攻					
	専門基礎科目 工芸制作A（演習）	2・前		2		
	専門科目 油絵基礎演習	1・前	2			(必要修得単位数) 76単位
	油絵実習Ⅰ	1・後	4			
	デッサン実習Ⅰ	1・前	4			
	構成演習Ⅰ	1・前	2			
	彫塑演習	1・後	2			
	油絵実習ⅡA	2・前	5			
	油絵実習ⅡB	2・後	2			
	デッサン実習Ⅱ	2・後	2			
	版画制作実習Ⅰ	1・後	2			
	学外演習	2・後	2			
	構成演習Ⅱ	2・後	2			
	油絵実習ⅢA	3・前	6			
	油絵実習ⅢB	3・後	6			
	古美術研究（演習）	3	6			
	デッサン実習Ⅲ	3・後	2			
	油絵材料・技法演習（古典技法）	2・後	2			
	構成演習Ⅲ	3・前	2			
	版画制作実習Ⅱ	2・前	3			
	油絵実習ⅣA	4・前	6			
	油絵実習ⅣB	4・後	6			
	卒業制作A（演習）	4・前	4			
	卒業制作B（演習）	4・後	4			

授 業 科 目 の 名 称		履修時期	単 位 数			備 考
			必修	選択	自由	
専 門 教 育 科 目	美術学科彫刻専攻					
	専門基礎科目	工芸制作A（演習）	2・前		2	
	専門科目	彫刻実習Ⅰ	1	8		(必要修得単位数) 7 6 単位
		構成演習Ⅰ	1・前	2		
		デッサン実習Ⅰ	1	2		
		実材制作基礎演習（工芸制作を含む。）	1・後	4		
		彫刻実習ⅡA	2・前	6		
		彫刻実習ⅡB	2・後	4		
		デッサン実習Ⅱ	2・後	2		
		実材制作実習Ⅰ	2・前	2		
		構成実習Ⅱ（平面・立体）	2・後	2		
		彫刻実習ⅢA	3・前	6		
		彫刻実習ⅢB	3・後	4		
		古美術研究（演習）	3	6		
		実材制作実習Ⅱ	3・後	2		
		彫刻論(古典研究を含む。)	3・前	2		
		構成実習Ⅲ（立体）	3・後	2		
		デッサン実習Ⅲ	3・前	2		
		彫刻実習Ⅳ	4	1 0		
		卒業制作	4	1 0		
	デザイン工芸学科					
	専門基礎科目	工芸制作B（演習）	2・前		2	
	専門科目	造形実習ⅠA	1・前	4		(必要修得単位数) 7 6 単位
		描出演習Ⅰ	1・後	2		
		造形実習ⅠB	1・後	4		
		形体演習Ⅰ	1・前	2		
		造形実習ⅡA	2・前	6		
		描出演習Ⅱ	2・後	2		
		造形実習ⅡB	2・後	6		
		形体演習Ⅱ	2・前	2		
		古美術研究（演習）	3	4		
		造形実習ⅢA	3・前	6		
		総合表現研究（演習）	2	2		
		テーマ研究（演習）	3	6		
		造形実習ⅢB	3・後	6		
		造形研究（演習）	4・前	1 2		
		卒業制作（演習）	4・後	1 2		

注 自由科目とは、その単位を修得しても、卒業に必要な単位数には算入されない科目である。

別表第3（第9条関係）

区 分		国際学部	情 報 科 学 部				芸術学部	
			情報工学科	知能工学科	システム工学科	医用情報科学科	美術学科	デザイン工芸学科
	広島・地域志向科目	2単位以上	2単位以上				2単位以上	
	平和科目	2単位以上	2単位以上				2単位以上	
	共通科目A(人間と社会)	4単位以上	4単位以上				4単位以上	
	共通科目B(数理と自然)	2単位以上	4単位以上				2単位以上	
	共通科目C(芸術)	2単位以上	2単位以上				2単位以上	
	初年次演習科目	1単位	1単位				1単位	
	キャリア形成・実践科目	1単位以上	1単位以上				1単位以上	
	総合共通科目 小計	14単位以上	16単位以上				18単位以上	
	一般情報処理科目	2単位	2単位				2単位	
	保健体育科目	2単位	2単位				2単位	
外国語系科目		12単位以上	8単位以上				6単位以上	
全学共通系科目等計		30単位以上	33単位				30単位	
専門教育科目	専門基礎科目	9単位以上	95単位				22単位	
	専門科目	84単位以上					76単位	
	計	93単位以上	95単位				98単位	
卒業必要単位数		128単位	128単位				128単位	

広島市立大学学位規程

平成22年4月1日

規 程 第 86 号

(趣旨)

第1条 この規程は、広島市立大学学則（平成22年公立大学法人広島市立大学学則第1号）第48条第2項及び広島市立大学大学院学則（平成22年公立大学法人広島市立大学学則第2号）第36条第4項の規定に基づき、学位の授与に関し必要な事項を定めるものとする。

(学位の授与)

第2条 学位の授与は、別に定める学位記の交付をもって行う。

(学位授与の要件)

第3条 本学を卒業した者には、学士の学位を授与する。

2 本学大学院の課程を修了した者には、修士又は博士の学位を授与する。

3 博士の学位は、前項の規定によるほか、本学大学院の博士後期課程を経ない者で、本学大学院に学位論文を提出してその審査及び試験に合格し、かつ、本学大学院の博士後期課程を修了したものと同等以上の学力があることの確認（以下「学力の確認」という。）をされた者についても授与する。

(専攻分野の名称)

第4条 学士の学位に付記する専攻分野の名称は、別表第1に掲げるとおりとする。

2 修士の学位に付記する専攻分野の名称は、別表第2に掲げるとおりとする。

3 博士の学位に付記する専攻分野の名称は、別表第3に掲げるとおりとする。

(博士の学位授与の申請及び受理)

第5条 博士の学位の授与の申請に要する学位論文（芸術学研究科においては、学位論文及び研究作品。（以下「学位論文等」という。）の提出については、別に定める。

2 第3条第3項の規定による博士の学位の授与を受けようとする者は、学位申請書に別に定める学位論文等及び学位論文審査手数料を添え、研究科長を経て学長に提出するものとする。ただし、本学大学院博士後期課程に所定の年限以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受け退学した者（以下「満期退学者」という。）が博士の学位の授与を申請する場合の学位論文審査手数料の扱いについては、別に定める。

3 前項の規定により学位論文等の提出があったときは、学長は、その学位の種類に応じて適当と認める研究科委員会に審査を付託するものとする。

4 受理した学位論文等及び学位論文審査手数料は、いかなる理由があってもこれを還付しない。

(審査委員会)

第6条 研究科委員会は、博士の学位論文等の審査及び試験を行うため、当該研究科の審査委員3人以上からなる審査委員会を設ける。

2 研究科委員会の審議を経て、当該研究科以外の研究者を審査委員に加えることができる。

(試験の方法)

第7条 試験は、博士の学位論文等を中心として、これに関係のある科目について行うものとする。

2 第3条第3項の学力の確認は、別に定める方法による。

3 満期退学者が、退学後3年以内に第3条第3項の規定による博士の学位の授与を申請した場合は、学力の確認を省略することができる。

(審査期間)

第8条 博士の学位論文等の審査及び試験は、学位論文等を受理した時から1年以内に終了するものとする。ただし、特別の事由があるときは、研究科委員会の議を経て、その期間を1年以内に限り延長することができる。

(審査委員会の報告)

第9条 審査委員会は、学位論文等の審査、試験及び学力の確認を終了したときは、直ちに学位論文等の内容の要旨、学位論文等の審査の結果の要旨、試験結果の要旨及び学力の確認の結果の要旨を、文書をもって研究科委員会に報告しなければならない。

(研究科委員会の審議決定)

第10条 研究科委員会は、前条の報告に基づいて審議の上、博士の学位を授与すべきかどうかを議決する。

2 前項の議決をするには、研究科委員会の構成員（海外出張中及び長期療養中の者を除く。）の3分の2以上の出席を必要とし、かつ、出席者の3分の2以上の賛成がなければならない。

3 研究科委員会において必要と認めたときは、当該研究科若しくは他の研究科の

教員又は他の大学院の教員を、この審議に出席させることができる。ただし、その出席者は、議決に加わることはできない。

（研究科委員会の報告）

第11条 研究科委員会が博士の学位を授与できるものとしたときは、研究科の長は、学位論文等とともに学位論文等の内容の要旨、学位論文等の審査の結果の要旨及び試験の結果の要旨を、文書をもって学長に報告しなければならない。

2 研究科委員会が博士の学位を授与できないものとしたときは、研究科の長は、その旨を文書をもって学長に報告しなければならない。

（博士の学位授与）

第12条 学長は、前条の報告に基づき、博士の学位を授与すべき者には、学位記を授与し、博士の学位を授与できない者には、その旨を通知する。

（博士の学位登録）

第13条 本学が博士の学位を授与したときは、学長は、学位簿に登録し、文部科学大臣に報告するものとする。

（学位論文要旨の公表）

第14条 本学が博士の学位を授与したときは、その授与した日から3月以内に、その学位論文の内容の要旨及び論文審査の結果の要旨を公表するものとする。

（学位論文の公表）

第15条 本学において博士の学位を授与された者は、学位を授与された日から1年以内に、その学位論文を公表しなければならない。ただし、学位授与前に公表したときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、学長の承認を受けて、当該学位論文の全文に代えてその内容を要約したものを公表することができる。この場合において、学長は、その学位論文の全文を求めに応じて閲覧に供するものとする。

3 前2項の規定により学位論文を公表するときは、「広島市立大学審査学位論文」と明記しなければならない。

4 第1項及び第2項の規定による学位論文の公表のほか、芸術学研究科においては、研究科委員会の定めるところにより研究作品の公表をするものとする。

（修士の学位の審査）

第16条 修士の学位の審査については、別に定める。

(学位名称の使用)

第17条 本学において学位を授与された者が学位の名称を用いるときは、広島市立大学と付記するものとする。

(学位授与の取消)

第18条 本学において修士又は博士の学位を授与された者がその名誉を汚す行為をしたとき又は不正の方法により学位を授与されたことが判明したときは、学長は、大学院委員会の議を経て、学位の授与を取り消し、学位記を返還させ、かつその旨を公表する。

(委任)

第19条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則 略

別表第1（第4条関係）

学 部 名	学 科 名	専攻分野の名称
国 際 学 部	国 際 学 科	国 際 学
情 報 科 学 部	情 報 工 学 科	情 報 科 学 又は 情 報 工 学
	知 能 工 学 科	
	シ ス テ ム 工 学 科	
	医 用 情 報 科 学 科	
芸 術 学 部	美 術 学 科	芸 術
	デ ザ イン 工 芸 学 科	

別表第2（第4条関係）

研 究 科 名	専 攻 名	専攻分野の名称
国際学研究科	国際学専攻	国際学、 学術 又は 平和学
情報科学研究科	情報工学専攻	情報科学 又は 情報工学
	知能工学専攻	
	システム工学専攻	
	医用情報科学専攻	
芸術学研究科	造形芸術専攻	芸術
平和学研究科	平和学専攻	平和学

別表第3（第4条関係）

研究科名	専攻名	専攻分野の名称
国際学研究科	国際学専攻	国際学、 学術 又は 平和学
情報科学研究科	情報科学専攻	情報科学 又は 情報工学
芸術学研究科	総合造形芸術専攻	芸術
平和学研究科	平和学専攻	平和学